新京日日新聞
夕刊
七月十八日
本紙一部五錢 一ヶ月壹圓 / 廣告料 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話〔編輯局專用(3)三三一五 營業局專用(3)三三〇〇〕
發行人 十河榮忠 編輯人 櫻本勇 印刷人 水越内之介

畏し、天皇陛下
二・二六事件一段落を御奉告
來る廿二、三日頃の御豫定

【東京國通】二・二六事件も漸く一段落を告げ五ケ月に及ぶ戒嚴も廢止の運びとなつたので、畏くも同事件以來只管時局の安定を御祈念あらせられてゐた天皇陛下には皇室祭祀令第十九條第一項
「皇室又は國家の大事を神宮、賢所、皇靈殿、神殿、神武天皇山陵、先帝山陵に申告する」
により宮中三殿、賢所、皇靈殿、神殿にこの未曾有の事件を御申告あらせられると共に伊勢神宮、畝傍山陵多摩御陵に勅使を參向せしめられ御奉告遊ばさるゝ事になつた、その日取りは多分來る廿二、三日頃の模樣で三殿の御祭典に參列する文武官の範圍に就ては虎の門事件、關東大震災の御申告よりも廣範圍に亘る趣きであるが十八日關係者が會議の上決定する事になつた

岩越司令官談話發表

【東京國通】戒嚴令解除に關し岩越司令官は十七日夜左の如き談話を發表した
事件以來久しきに亘つて施行せられてゐました戒嚴令も愈々十八日を以て廢止せられ不肖亦戒嚴司令官の職を解かれるに至りました、今次事件に際し市民諸君がよく當局の統制に服して一糸紊れざる行動を執られました事は帝都市民として大いに誇り得るところであると考へます、爾來永らくの間市民諸君の行動に制ちゆうを加へました事些少でなかつたにも拘らず市民諸君はよく當局の意を體して擧措を愼重にし玆に戒嚴司令官としての任務を終了するに至りましに事も一に御稜威の然らしむるところでありますが、又市民諸君の自重自戒に負ふところ尠から ぬものあることを思ひまして深く敬意と謝意とを表する次第であります、戒嚴は解除されることになりましたが事件善後處理は今尙ほ完了するには至らないのでありますから市民諸君はその完成のため流言ヒ語等に迷はされることなく、當局を信頼して益々自重あらむことを希望して已まないのであります

治安維持に
遺漏なきを期す内務省

【東京國通】戒嚴令解除に關する緊急勅令は十七日正午公布され、愈々十八日より實施される事となり、全國の治安確保の重責は內務省に移管される事となつたので、治安警察の總元締たる警保局は警視廳をはじめ全國警察部と一體となり、軍當局とも緊密なる連絡協調を保ち、戒嚴令解除後の治安維持に萬遺漏なきを期する事となつたが、內務當局は十七日正午緊急勅令公布されるや直ちに內務大臣の名をもつて全國地方長官宛戒嚴令解除の電報を發し地方の注意を喚起するところあつたが今後の治安維持並に取締方針は怪文書取締り、言論集會の取締り、極右派の思想行動の取締りに最重點を置く事となつた

西南軍首腦部
即時戰闘開始電命
全面的衝突目睫に

【廣東十八日發國通】十六日午後三時より第一集團軍總司令部に於て陳濟棠、李宗仁、張達、李楊敬、黃任寰、培南、李品仙氏等以下西南軍首腦を網羅する一大軍事會議を開き約三時間に亘り重要協議の結果、中央軍邀擊乾坤一擲輸贏を決すべしと一決、同夜深更陳濟棠、李宗仁兩氏の名を以て前線將兵に即時戰闘行動開始を電命した

寛城子事件を顧み
戰友の忠魂を弔ふ（下）
南嶺大同學院にて 横山鑑

戰闘後の處置

一、大隊は斯くの如きことを再び繰り返さざるため旅長等に對し支那軍隊を交戰地域外に撤退せしむることを要求すると共に將校以下の虐殺状態を日支官憲立會の上撮影せしめたり
尙支那軍隊の天幕を撤すべき爲各兵營に將校の率ゐる約二十名を以て實施し度き旨申出でたるを以て承諾を與へたるに實際に於ては全員殆ど退却しあり
二、大隊は兩中隊共兵舍內に集結せしむると共に死傷者の收容に努め重傷者は長春滿鐵病院に收容し他は公主嶺及哈爾濱衛戍病院に護送し戰死者は兵室の一部に安置し全員露營し夜を徹す
又獨立守備隊より增援せる部隊は歸還せしむ但し機關銃のみは之を殘置せり
三、二十日午前九時三十分哈爾濱より到着せる等々力聯隊長吉林より到着せる齋藤大佐等は大隊長及び支那側王團長と共に戰場を詳細に實視す此際十九日夜孟恩遠の命により吉林より急派せられたる第一師長高士賓來り會し遺憾の旨を述べ陳謝す
四、此時聯隊長等々力大佐に齋藤大佐を介して王團長に對し左の件を要求せり
1、横暴なる戰闘行爲に對し嚴密なる調査をなすこと
2、寛城子に在る支那軍は步騎兵共に全部大平山以北に撤退すること（實施は午後五時日本領事館に於ける日支官憲協定に依り三十支里外）
3、寛城子にある支那巡警は日本午後三時迄に撤去すること
4、戰死者の銃器及貴重品は之を取纏め速に返還すること
五、七月二十日午後五時日本領事館に於て高山獨立守備隊司令官齋藤大佐、森田領事支那側より高士賓、王團長陳外交顧問等會同の際等々力聯隊長も臨席す此時高士賓は支那軍隊の横暴なる戰闘行爲につき衷心より陳謝の意を表し前記四ヶ條の要求事項は直に承諾せり

我軍の死傷

大隊本部 戰死將校 一、下士卒 三
第一中隊 戰死將校 一、下士卒 七
負傷將校 二、准士官 一、下士卒 八、
第四中隊 戰死 下士卒 六
負傷 下士卒、七
此時長春警察官一名戰死す

軍司令官大連へ

植田軍司令官は旅大の產業視察のため十八日午前九時發はとで大連へ向つた

陳濟棠氏下野決意

【廣東十八日發國通】確實なる筋への消息によれば陳濟棠氏は嚴々として迫る中央の武力壓迫と、續出する部下將領の背叛、民心の離反で今や全く收拾の術を失ひ、十七日下野を決意すると共に、張達氏を余漢謀氏のもとに送り、自己の下野を條件として部下の身分保證を求めたと傳へられる尙陳濟棠氏の兄陳維周氏は十七日午後三時頃衛兵のため射殺されたと傳へられる

余漢謀左翼軍
廣東省に入る

【廣東十七日發國通】江西省境龍南より英德に向つて前進中の余漢謀軍左翼部隊は十六日大庾嶺山脈を突破して廣東省に入つた
今明日中には翁源攻略の見込みである

廣東要人
續々香港に逃避

【廣東十八日發國通】廣東要人の香港逃避引きも切らず遂に劉紀文、林雲陔兩氏も既に香港に逃走した事判明又羅佛成氏は近く北上の形勢である

福建の蔣鼎文軍
省境を突破
大埔に入城

【廣東十八日發國通】福建省西部の永定、峰市一帶にあつた蔣鼎文氏の第八十師は十五日廣東省境を突破し十六日夜大埔に入城した、同軍は汕頭攻略のため韓江に沿ふて南下するものとみられる、尙ほ他の一部は梅縣に向つて前進中である

廣東軍全面的に
戰線短縮

【香港十七日發國通】陳濟棠氏は廣東軍の形勢益々不利なるため十七日朝中路の第三軍に對し河源、龍門の第二線へ又東路の第四軍に對しても第二線への撤退方を電命し廣東軍の全面的戰線の短縮を行ふ

廣東第二軍動搖

斯くて中央對西南の全面的武力衝突は愈々目睫に迫つた
【廣東十八日發國通】韶關から英德の第二線に撤退を命ぜられた第二軍の內部に俄然大動搖を生じ團長及營長級の逃亡相亞ぎ、第六の一部不穩部隊は十七日朝第三軍のために武裝を解除された、右は前師長李漢魂氏の策動によるものとみられるが、動搖は第四五の兩師に波及の形勢にあり陳濟棠氏の直系とて成行重視さ れてゐる

全滿鐵道機構統一
十月一日より實施
總局は奉天に設置

【奉天國通】滿鐵機構の根幹をなす滿鐵々道部及滿洲國有鐵道經營を管掌する鐵路總局との鐵道機構一元統制問題は滿鐵改組大綱の確立とゝもに愈々本格的に具體化し、關東軍交通監督部、關東局監理部並に滿鐵、總局の各現地機關に於ては既に完全なる意見の一致を見、目下東上中の松岡總裁、宇佐美理事が中央當局と滿鐵改組問題並に資金計畫案について折衝中であるが、改組問題の核心をなす鐵道機構一元化に就ては、大體中央當局の諒解を得た模樣で、來る廿日前後松岡總裁、宇佐美理事の歸任を俟つて新統制機關設置に關する最後的準備に着手、中央監督機關たる對滿事務局の認可を經て遲くも來る十月一日より實施する運びとなつた、最後的決定を見た現地鐵道機構統一案の骨子は左の如きものである
一、滿洲鐵道の特殊性に基き過渡的辦法としてとり來つた滿洲國有鐵道經營を管掌する鐵路總局と社線經營に當る滿鐵々道部とを合併しこれに鐵道建設局及び滿鐵委任經營の北鮮鐵道管理局を加へて全滿鐵道統制機關たる「鐵道總局」を新設、鐵道港灣事業並に附帶事業の合理的綜合經營を行ふ
一、鐵道總局は奉天に設置、總局の下に滿鐵二鐵道事務所、國鐵五鐵路局を單位に七路局制となし第二次監理機關たる監理所の增設を圖る
一、鐵道建設局は現在の機構を縮小して總局の一部局となし、北鮮管理局は解體し所管鐵道三三〇キロは鐵路局管下に編入する
一、鐵道總局の組織は鐵道部及び總局の機構を完全に一元化し、總局長の下に次長二人制を採用、總務、運輸、工務、機務、警務、產業、經理の七處及び獨立部局として建設局並に水運局を設置する外新京に總局出張所を設け監督機關とし圓滑なる連絡を圖り新情勢に對應して課係の根本的增置、改廢を行ふ
一、滿鐵社員、鐵路總局員の給與統一を圖る
一、鐵路總局の特殊性に鑑み新鐵道總局に合併後に於ても滿鐵及び國鐵の會計經理を分離現在の總局並に鐵道部の事業經費及び人件費等を基準として新設鐵道總局經費の按分制を採用事務の簡捷と經費の節約を圖る

濱洲線改良工事で
ダイヤ變更
貨物の取扱も改正

【奉天國通】ハルビン、滿洲里間鐵道改良工事のため旅客及び混合列車の運轉休止及び時刻の變更をなすこととなり十八日總局より左の如く發表された
一、七月廿九日ハルビン發八時廿分滿洲里行列車は當地運轉時刻を變更、滿洲里着十二時を七時四十七分とす
一、七月卅日ハルビン發八時廿分滿洲里行列車は昂々溪滿洲里間の運轉を休止す
一、七月卅一日ハルビン發八時廿分滿洲里行列車は昂々溪にて乘替とす
一、八月一日ハルビン發八時廿分滿洲里行列車はハルビン昂々溪間の運轉を休止し
一、七月卅一日及八月一日ハルビン發十時廿分昂々溪行列車は全區間運轉を休止す
一、八月一日及び二日昂々溪發十一時ハルビン行列車は全區間運轉休止す
なほ左の如く貨物取扱改正をなすことゝなつた
一、康德三年七月十八日より三年七月廿五日まで康德三年八月三日より三年八月七日まで右區間は運送遲延承知のものに限り運送を受諾す
一、康德三年七月廿六日よりまた腐敗、變質し易きものは廿二日より三年八月二日までの期間は運送を受諾せず

商議聯合會總會

日滿商業團體聯合會總會は十八日午前十時から新京記念公會堂で全滿各地より代表者八十名參集して開催されたが直ちに秘密會に入り午後一時よりかねて來京中の滿洲商工會議所聯合會長、奉天商議會頭石田武亥氏より日滿當局に對して折衝中の消費組合問題に關する經過報告がある筈

人事往來

▲植田軍司令官 十八日午前九時大連へ
▲大澤長俊氏（奉天總領事館）十八日午前奉天へ
▲宮川一郎氏（九大教授）同ハルビンへ
▲鹽谷一勳氏（同助教授）同
▲西谷實一氏（石川島造船所）同大連へ
▲志甫他吉氏（釀造業）同奉天へ
▲木村千卷氏（同）同
▲西川總一氏（滿鐵）同來京 國都ホテル
▲田中重治郎氏（商業）十七日午後大連へ
▲關弘氏（滿鐵）同ハルビンへ
▲吉田寅造氏（東洋火災）同 來京國都ホテル
▲小山健一氏（農業）同
▲松原純一氏（銀行員）同
▲吉村三郎氏（島津製作所）同
▲有田宗義氏（滿鐵）同午前 來京ヤマトホテル
▲石本秀二氏（同）同
▲小林和介氏（大連取引所長）同
▲豐島平氏（滿洲國官吏）同 午後同
▲足立幸一氏（貿易商）同
▲新見富次氏（會社員）同
▲荒川金一氏（商業）同
▲橋谷廣氏（會社取締役）同
▲本間善庫氏（臺灣總督府囑託）同
▲井上路治氏（大阪電鐵社員）同
▲龜谷敬三氏（醫學博士）同
▲金澤理三郎氏（會社員）同
▲嘉納正治氏（同）同
▲木村榮一氏（會社取締役）同
▲高良雅雄氏（紡績會社）同
▲永井修次氏（醫學士）同
▲中島彥六氏 會社取締役）同
▲須賀豐次郎氏（同）同
▲高田光太郎氏（會社員）同
▲由村耕氏（同）同
▲赤岡豐治氏（會社專務取締役）同
▲豐泉信太郎氏（會社取締役）同
▲年木久三氏（地主）同
▲宇賀一男氏（會社員）同
▲木下乙市氏（日本貿易振興會專務理事）同
▲伊丹榮七郎氏（教員）同
▲太田利三郎氏（滿洲ビール重役）同奉天へ
▲中西博氏（會社員）同敎化へ
▲西村與造氏（商業）同奉天へ
▲湯淺義知氏（大同組代表）同大連へ
▲小味淵肇氏（滿鐵）同
▲馬淵俊一氏（電々大連管理局長）同

團體

▲康德學院生十九名 十八日午前七時四十五分ハルビン經由チチハルへ
▲日本貿易振興會團二十一名同九時十分ハルビンへ
▲大同學院生百八十三名 同午後三時二十七分下九台より
▲慶應義塾望月基金旅行團十二名 同午後三時五十分來京吉田屋投宿
▲神戶灘川中學生七十四名同ハルビンより

乳房ある悲み（百二十四）
（諸上演上映） 中西伊之助 作 泉武久 畫

驕れる勝利者（一）

『えゝみんな無事です』
『それは結構ぢや、お父さんは會社の方でお忙しいだらうな、それに今度は南洋の方へだいぶ大きく事業をひろげられるさうぢやが……』
『えゝ』
『またウンと儲けることぢやらうな、盛んなもんぢや』
『あなたの朝鮮の會社よりはましでせう』
『ハ、ハ、ハ、ヘ、御挨拶ぢや、あの方も政府の指令は下つてゐるんぢやから、も一ふんばりして金を出してくれるものがあればえゝのぢやが、そのことについてもお父さんに一度會ひたいと思ふてゐるのぢやが……』
『眞ッ平ですわ、もうこりこり』
『でも、今度は政府筋の援助もあるんぢやからな』
『では政府からお金を出させたらいゝでせう！』
『それは出してくれることになつてゐるのぢやが、それまでするには此方からも相當投資をして見せにやあならんのだよ、それでないと表面の理由が立たんからなア、さうじやらう、お前一つ、お父さんに相談してみてくれんか！あの事業はなかなか見込みがあるんだよ……』
『それはまたお話の都合によつてはね……』
華代子は急に、意味ありげに答へた。
『さうかい、ほんたうにお前骨を折つてみてくれるか！わしも今度は一つ、あれさへ成功すればきつと男になれるのぢやが……』
重雄は華代子の風向きが變つて來たので、すつかり膝を乘り出した。
『えゝ、それは骨を折らないこともないけれどね……』

『うむ、一つさうして見てくれ、わしがよくなればお前もよくなるわけぢやからな、わしやはりさうしてもお父さんの力を借らんと有達が上らん、この不景氣ぢや不景氣ぢやさいふてゐる中で、大資本を持つたものは、どんどん儲けてゐるのぢやからな、泣く子と地頭ぢや、わしやお前に頭を下げるよ』
『隨分弱いことを仰有るのね、ではその方は何とか父に相談してみますわ、その代り私、あなたにお願ひがあるのよ……
……』
華代子は、交換條件を持ち出した。
『さうかい、今の話さへ成功させてくれたら、わしの出來ることなら何でもきくよ』
『えゝ、私のお願ひさへきいて頂けたら、私きつと父に承知させますわ、三萬圓ばかりあればいゝんでせう』
『うむ三萬圓ぢや少し足りないな』
『では五萬圓位？』
『も少しだな』
『ではいくらよ？』
『八萬圓ばかりぢやな』
『いやに刻むわね、いゝわ、その位なら……その代り、きつと私のたのみをきいて下さるわね？……』
『それアきくが、一たいどういふことぢや？』
重雄は、この我儘な華代子が何をいひ出すのかと思つて少し不安になつた。
『あのね、それに實家の父も申してゐましたんですが、萬里子の縁談ですの……』
と華代子はいつた。
『あ、そのことか！……』
重雄は、やつと安心した。
重雄は實は、その八萬圓を手切り金にでもして、離婚してくれといふのではないかと、ビクビクしてゐたのだ。

酷熱を征服する 領警署の妙案
書類の誤字、脫字、餘字に 一字二錢の罰金

きのふ今日の暑さに動もすればだれ氣味になり易いのを引締めるため新京總領事館警務署司法係では十八日から調書、聽取書、復命其他各種公文書の脫字、誤字、餘字は見當り次第一字につき罰金二錢づゝ徵收することに一決、緊張味を見せてゐる

商業生の銷夏は 裸体操で克服
金のかゝる聚落は廢止して

市內の各學校は既に夏休みに入り小學生は海濱聚落や溫泉聚落に樂しい日を送つてゐるが新京商業學校では本年は比較的費用のかゝる聚落を廢しなるべく父兄の負擔を輕くして有効に夏季鍛練を行ふ方法を考へてゐたが名案が浮び十一日から二十日まで實施することゝなつた、名案といふのは通學生のうちで希望者約二百五十名が毎日午前六時二十分に學校へ集合七時に朝食七時半から九時まで各の希望學科について勉强、九時半から正午まで水泳會券を持つてゐるものはプールへ、其他體操バレーボール、野球など眞夏の烈日に敢然と挑戰京商健兒の意氣を見せてゐる（寫眞は京商夏季學校所見）

國婦支部員 忠靈塔參拜淸掃奉仕

國防婦人會新京支部では恒例により毎月十八日午前十時より忠靈塔參拜並に同境內淸掃を會員の手により實施しつゝあつたが、目下酷暑の事とて當分の間午前十時を午前五時半とし、本十八日は定刻前早くも忠靈塔境內にエプロン姿を見受け午前六時半まで淸掃作業を爲し、一同忠靈塔前に整列參拜して退散した、尙ほ當日は東條副本部長並に星野支部長、中野支部副長始め八十餘名の奉仕參拜者があつた

中村前遞信局長 あす朝離京

關東遞信局長から遞信省主計課長に榮轉十九日午前七時發列車で離京する中村純一氏は十八日暇乞挨拶に來社した

市公署が音頭取で まづ生活改善へ
協和會式の新方法も提唱 指導方針工作決る

協和會市公署分會では第二回懇談協議會を十七日午後一時から會議室で開き植田分會長以下全役員出席、體育部および福祉部の事業計畫について協議の結果

一、體育部では從來ある競技、球技、武道、野球、庭球、卓球各部のほかに體操部を追加し、普及奬勵は各人の希望種目を調査、各擔任委員により積極的に指導し特に團體訓練並に精神鍛練の方法として軍事教練、滿洲武技、建國體操、ハイキング等を奬勵すること

二、福祉部では福祉、互助共濟、親睦の三部門に分け、特に協和會式の冠婚葬祭を實施提唱し、また身上相談を行ひ公私一切の相談に應じ、團體保險加入、一錢貯金、見舞祝儀等に對する返禮廢止、交際の簡易化、徒步奬勵、生活樣式の改善、會員相互の親睦融和等をはかること

以上全面的に活動を開始せんとするもので、現役員に更に委員を追加し市公署分會を以て分會工作の踏台たらんの確信を以て協和會の指導方針工作に邁進することを申合せた、なほ協和會式の冠婚葬祭方法については植田分會長によつて具體的に研究することになつたが、時節柄生活の簡易化にあることは勿論で追つて發表されるはず

丸新洋行移轉

吉野町一丁目にあつた和洋雜貨商丸新洋行では今般改築のため入船町二丁目一三番地に移轉假營業をする事になつた電話（3）二三二八番

堀氏洋畫個展

洋畫家堀淸氏の個展は十九日二十日兩日新京記念公會堂で毎日午前九時から午後九時まで開催されるが出陳點數は約卅點で題材は新京、ハルビンが主で內地のものも數點陳列する筈、同氏は昭和八年太平洋美術學校出身の俊才で十一年同會友となつた新進作家で帝展にも數回入選してゐる

割烹山粹開店

東二條通りサロンモナミ姉妹店かき庄は內外改造中であつたが漸く落成、名も山粹と改めて眞の日本情緒豐な料理を調理することになつた

組合教會集會

七月十九日於同教會（日本橋通八三電三―五四四九）
一、日曜學校　午前九時より
一、朝拜　午前十時十五分より
說教『信仰に德を加へよ』　渡瀨先生

救世軍日曜集會

十九日日曜日東二條通り救世軍にて滿洲救世軍指揮官シーダバル中佐來京集會を催す
午前十時聖別會　大なる愛
午後七時四十分救靈會　靈魂を造りかえる神
一般歡迎入場自由

日本ホーリネス

一、日曜學校　七月十九日前九時
二、禮拜　前十時
說教『聖靈のバプテスマ』
三、傳道會　後七時半　說教　田畑茂信氏　三笠牧師
場所　室町二ノ十七ホーリネス教會に於て

日本メソヂスト

一、禮拜說教十九日午前十一時十五分『二つの林檎』　大友牧師
一、研究會　同午後七時半『アウグスティンの懺悔錄』に就て
（東朝陽路二〇一・電２―二六五）

日の出を拜す集ひ

十九日（日曜日）午前四時十分西公園忠魂碑前（新京日乃出時刻四時十三分）市民早起會五時三十分

あす（十九日）

▲本社後援王道學會講義第二回、午前九時より、公會堂第一集會室
▲滿洲國郵政サアヴイス週間開始
▲對早大陸上競技出場選手豫選、午後一時、西公園
▲野球、新京對撫順、午後三時　西公園
▲東京大相撲第二日、頭道溝埋立地
▲秋季第一次競馬第二日、午前十時より
▲光榮會舞踊會第一日、午後五時、公會堂
▲市公署水道六馬路筋西二道街大經路南方水管洗滌、午後九時より
▲在鄕軍人會第二、四分會點呼豫習第二日、午後五時より、西廣場小學校
▲傷病勇士十二名南下、午後四時發

今晩の主なる演藝放送

▲六・三〇　ラヂオドラマ「わが家わが空」（東京）伊井友三郎外 ▲七・〇〇　東京大相撲實況―ダイヤ街相撲場より中繼― ▲八・〇〇　納涼週間「第六夜」（哈爾濱）―道裡公園より中繼―

今年もいよいよ本格的の暑さに向ひました、この夏は一體どうしてお暮しなさいますか、各方面について伺つて見ました

……お尋ね……
1、この夏はどうしてお暮し遊ばされますか
2、滿洲の避暑地としては何處が一番よいでせうか
3、何か適當な銷夏法でもないものでせうか

○在鄕軍人新京聯合分會長　五十嵐少將

一、所要のため約一ヶ月の豫定で東京へ行きます
二、連山關の邊に大變よい避暑地が出來たといふことではありませぬか
三、第一線で活躍中の皇軍炎天の下で汗を絞る檢閱點呼などを思ふとき銷夏法など考へる餘裕もありませぬが、吾々の樣な野暮な人間には只眞黑になつて働くのが何よりの銷夏法であると思ひます

○滿洲中央銀行文書課長　淸水孫秉

一、吾々はいつの夏も同じで只働いて居るだけです、日が永いから運動の時間を得易い事は愉快です
二、避暑はした事がありませんから何處がよいか能く知りません、哈爾濱の手前の第二松花江邊は避暑の別莊地としてよい樣に思ひます
三、仕事なり趣味なりに沒頭する事が一番よい銷夏法ではないでせうか、弓を引いてゐる時など暑さは忘れて居ます

○尙書府秘書官長　高木三郎

一、訪日宣詔記念事業を始め役所の仕事が相當多いので、この夏も休まない積りです、歸宅してからは讀書と散步を勵行して居ります
二、在滿二ヶ年半未だ餘り國內を旅行して居りませんから避暑地を存じません
三、從前東京に主に住んでゐましたが東京より新京の方が涼しいと思ひます炎天に活躍する軍人警官の事を思へば自ら襟を正されます、暑ても寒ても心の置き處一つで之が第一の銷夏法かと考へます

○新京金融組合理事　佐野義臣

一、暑中休暇も半休もない私共は避暑も出來ない、一生懸命仕事を致します
二、安奉線橋頭附近
三、大いに運動（野球か庭球）をして汗を出して行水でもする事が一番です

金組の一萬圓貸出 九月初旬實施か
廿三日五實行委員最後請願

金融組合の貸出限度擴張運動は全滿各地組合から選出された二十名の實行委員によりしばしば請願せられてゐたが、いよいよ二十三日には新京奉天、撫順、鞍山、哈爾濱の五實行委員により最後的な請願が行はれる筈で、此の結果今月中に許可を得れば廳令改正や組合側の定款變更等に多少の時日を要するも大體九月初旬には實施可能の見込である、なほ貸出限度は信用貸、擔保貸とも從來の五千圓を一萬圓まで擴張するものである

治水工事に囚人使役 好成績を收む
司法部と連絡、各地も使用せん

國道局では北鎭一帶の治水工事に苦力が少いので今年春より服役中の囚人を使役し目下洮南、依蘭の防水堤構築に三百名の囚人が携つてゐるが極めて能率的であり實費で工事し得るので今後治水事業には司法部と連絡をとり各地に於て一石二鳥の囚人を使用することになつた

七百圓の掛軸を盜む

新京特別市興運路興運莊元居住通稱豬木重雄本名豬木末吉（四〇）は先月十八日三笠町三丁目四番地日陞號アパート內中島輝忠氏所有の掛軸二幅時價七百圓を橫領逃走した、なほ豬木は就職運動資名目で百圓を中島から受取つてゐるので被害者は豬木を告訴した

橋口前處長らへ けふ勳章傳達
市公署で擧行さる

特別市公署では前總務處長橋口勇九郎氏その他に對する建國勳章傳達式を十八日午前十一時四十分から韓市長以下全職員が市長室前中庭に參集の上擧行、韓市長から左記諸氏に對しそれぞれ勳章を傳達した

▲勳三位　前總務處長　橋口勇九郎
▲勳三位　滿洲國民衆生計會長
▲勳四位　行政處長　林鶴暘
▲勳五位　自治委員長　王荊山
▲勳五位　自治委員　孫大有

合流匪と激戰
匪首九龍等二十九を斃す 我方にも二名戰死

【吉林國通】尾高本部隊發表十五日出動せる前郭旗守備隊山道大尉以下〇〇名は十六日拂曉扶餘縣長春嶺西北方十八キロ、松花江北側地區に於て頭目九龍、四季好、老軍、文武の合流匪三十五名を發見同五時より六時四十分に至る迄激戰遂に殲滅的打擊を與へて潰亂せしめた
本戰鬪に於て我方上等兵、堀本之次郎（左上肩部貫通）二等兵、櫻井現司（左肩部盲貫）の兩氏は名譽の戰死を遂げた
敵の遺棄死體頭目九龍以下二十九、鹵獲品多數

連勝の新京軍
制覇を目指し勇躍遠征す
滿鐵運動會第五回劍道試合

滿鐵運動會第五回各支部劍道團體對抗試合は十九日午前十時から奉天滿鐵道場に於て開始されるが三年連勝の新京支部は本年も制覇を目ざして十八日午前九時の列車で勇躍出發した、選士氏名は左の如くである
▲引率者深川家成▲二段野崎利道、同松補長七▲初段菅野五郎▲一級樹崎操、中村時男、新村貞美、吉井政治
なほ柔道各支部對抗試合も十九日午前十時から同所で開始されるが新京支部軍は十八日午後八時の列車で出發するが選士氏名は左の如くである
▲大將二段目黑▲初段挽島▲一級金井▲同諏訪▲補缺二段藤本▲一級松永

中銀土俵開き

十九日午前十時から中銀建國寮に於て目下當地興行中の東京相撲一行を招き新設相撲場に於て盛大なる土俵開きを擧行す、尙二十日より向ふ十五日間同寮に於て相撲柔道の暑中稽古を行ふに付き同好の士の練習を歡迎する由

西廣場同窓會

新京西廣場小學校では暑中休暇を利用して來る二十五日午後一時から同校々庭で第九回同窓會を開催することゝなつた、當日のプログラムは次の通りである
一、開會の辭　一、會長挨拶　一、顧問挨拶　一、會計報告　一、餘興茶話會イ、漫談ロ、客員隱藝ハ、寶探し　一、閉會の辭　一、映畫

全滿弓道大會

全滿夏季弓道大會は十九日午前九時から蓬萊町滿鐵假弓道場に於て擧行されるが大會順序は左の如くである
一、神殿禮拜（一同）二、開會の辭、三、矢渡式、四、禮射＝全員一手　五、競射＝五手、六、納謝、七、賞品授與、八、閉會の辭

對早大戰豫選會 出場希望者へ

早大遠征軍對全新京陸上競技出場選手の豫選會申込みはさる十六日で締切つたが、申込に間に合はなかつた者は十九日豫選會當日西公園競技場で受附を行ふからその旨係員に申出られたいなほ一般選手は必ず豫選會に出場ありたいと

大相撲第二日目 中入後取組

東京大相撲初日は絶好の晴天に惠まれ幸先きよく、大入滿員盛況は朝刊既報の通り、二日目は土曜日であり好角家は待ち兼ねて開場と同時に詰めかけ前日に增した大賑ひをみせてゐる、因みに今日中入後の取組、幕內個人決勝ならびに決勝外は左の如くである

二日目　取組

龍王山	千葉昇
常陽山	嶺織
松浦潟	秋田嶽
安藝海	前田山
綾若	
陸奥錦	

△幕內個人決勝

和歌島	駒ノ里
太刀若	筑波嶺
大邱山	五ツ島
兩國	射水川
大潮	稲甲
新海	笠置山
出羽花	出羽湊
九州山	能代潟

決勝外取組

綾昇	男女川

撫順軍の新京試合日取

全撫順軍の國都に於ける試合日取は次の如く決定した
十九日午後三時　對新京俱樂部
二十日午後四時　對電業
何れも西公園球場

天氣と氣溫

明日の天氣　南の風晴驟雨模樣
日の出　前四時十三分
日の入　後七時十六分
月の出　前四時四十三分
月の入　後七時二十五分
けふの氣溫　最高　三一度七　最低　二一度三

映畫と演藝

光柳會舞踊公演會
愈よ明晩開演
家元若柳吉藏師迎へ公會堂で

常都舞踊會の權威若柳流家元若柳吉藏師を迎へて新京光柳會主催舞踊公演會は既報の如く愈よ明夜より二日間に亘り毎夜五時から記念公會堂において華やかに開演するが、出演者は吉藏師の他に多年同流普及のために全滿各地に亘つて直接その任に當つて來た吉藏師の愛弟子若柳吉章郎氏をはじめとし在京藝界の錚々清元千歳太夫、常磐津三春太夫杵屋勢七郎、杵屋十七郎等これに曙、千鳥、桃園等花街の綺麗どころを參加せしめた賑やかな陣容で番組も研鑽を重ねた十番が選ばれてある、伎藝界を飾る豪華版として盛況が豫想される【寫眞は「子寶三番叟」の錦花（右）と竹千代（左）さん】

映畫生活十周年に際して
長二郎表彰

當代映畫界最高、最大の人氣を保持し映畫界入り十周年を迎へその間下加茂に在つて終始一貫邦畫道の研磨斯道の向上に努力して來た松竹の林長二郎の存在は云ふ迄もなく大松竹の至寶であると同時に各地常設館にとつても無くてならない普遍の存在となつてゐる之栄ある長二郎の十周年を記念すると共に祝福するため松竹キネマ大阪支店が肝煎りとなり百六十餘名の松竹系館主有志に依り表彰する事になり適宜の據金を得て大阪尚美堂調製の七寶細工金銀象眼の華麗優美な座屛を本月末日大阪支店樓上に於て贈る事に決定した、人格的にも藝術的にも間然するところなき林長二郎には全く相應しい意義ある表彰であり、この擧は近頃映畫界のよき清涼劑的美談とされてゐる

雜音

滿鐵映畫が内地では大分問題にされてゐるやうである

キネマ旬報七月一日號紙上に「秘境熱河」「草原バルガ」等を中心として製作者芥川光藏氏を圍んで行はれた座談會記事が所載されてある▼批評家達の色々な質問や感想に對して芥川氏は製作者側の意圖と、これに附隨する撮影現地の不便や支障を述べて最後にかうした會合によつて今後の滿鐵映畫製作に對して啓發されることの大きかつたことを感謝してゐる▼興行的には一體に卷數の短い事が、常設館側から重要視されない結果を招來してゐるのではないかと言はれ、もつと愼重な計畫によつて强力な記錄映畫が製作されることが希望されてゐるそして滿鐵映畫がこれまで餘りにも自分の殼にのみ立籠り過ぎ、廣く大衆に接觸する機會を失つてゐた誤りが指摘されてゐるやうである▼滿鐵映畫は最早や滿鐵だけの宣傳映畫ではないのである、大きく滿洲の現地報告を遂行すべき役割を課せられてゐるのだ、國策的見地からしても内地は勿論滿洲においてもより積極的に大衆と接觸してゆく必要がある

七月十九日　日曜　舊六月一日　壬寅　赤口　危　星宿

- 一白の人　才力充分なりとて餘事に渉るは控ゆべき日　巳と癸と寅が吉
- 二黑の人　盛運に當り大に奮發すべく計畫成就すべし　甲と丙と丁が吉
- 三碧の人　薄利と雖輕視せず小を積みて大と爲すに吉　甲と己と辛が吉
- 四綠の人　希望は夢と消えて跡なし常業を守るが安全　己と丁と庚が吉
- 五黃の人　用心堅固は地位の安定を保ち發達の望あり　甲と巽と巳が吉
- 六白の人　柔人歸服して大事をも遂ぐるに至る幸福日　乙と巳と丁が吉
- 七赤の人　自惚と無理に事を破るの基爭論訴訟亦注意　甲と乙と巳が吉
- 八白の人　微を積み細を集め終には豐富の喜びある日　巳と丁と辛が吉
- 九紫の人　靜かに正路を辿らば吉爭論及口入れは注意　甲と庚と辛が吉

滿洲國治水、利水工事 第一期事業進捗

哈爾濱外三都市の防水陣完成

滿洲國は治水、利水事業の重要性に鑑み大同二年度より第一期事業工期十ヶ年所要、經費一億九千三百萬圓を以て各都市の防水工事及び全滿各水系の調査完成を期し目下左の事業が着々進捗されつゝある

▲治水事業

一、ハルピン市　大洪水の後を受けてハルピン市の防水事業完璧を期し四ヶ年繼續豫算三百五十萬圓を以て本年末には防水堤工事を完了するが、右工事の完成と共に將來ハルピン市は洪水の難を全く免れる事になる

二、安東　三ヶ年計畫豫算二百三十萬圓を以て本年より工事を開始した、舊城内一帶の鴨綠江岸及び沙河岸には防水堤を構築して直接河川の洪水を防ぎ、一方康德元年安東を襲つた山水の害に鑑み七道溝河、八道溝河の兩河水を大隊道を構築して沙河に注がせ山水を防ぐことになり將來安東市民から水魔の恐怖を除去する

三、洮南　工費三十萬圓を以て昨年より縣城一帶をかこむ防水堤の工事中で本年中に完成する

四、依蘭　大同元年大洪水に襲はれ河底に沈み全滅に瀕したので昨年より工費三十萬圓を以て防水堤の構築にかゝり本年中に完成する

△利水事業

治水事業の進捗と相俟つて、將來河水利用の重要性に鑑み現在調査時代として先づ國内中央部を貫通する遼河、松花江系の河川調査に重點を置くが尙全滿二百七十ヶ所に於ては目下雨量計の設置、量水標の設置（水位觀測）流泥觀測簡易氣象觀測が行はれつゝある

日滿アルミ 鹽化アルミ生産

日滿アルミニウムでは變本發電の完成と共に五千瓩計畫の實現に着手する一方、倍額一千萬圓增資を行ふが同社では六千五百五十八俵（二割七分）歐洲向け七千百卅俵（二割五厘）其他二千七十八俵（二割二分六厘）を何れも減退すると言ふ不振を示した

自家用苛性ソーダ（電解）工場が移動し、發生鹽素の處理が問題となるので之が消化策として晒粉、鹽化物のほかに鹽化アルミニウムの製造を行ふ意向をもつてゐる、鹽化アルミニウムはまだ國産として は極めて微々たる試驗製品として出てゐるに過ぎず需要の殆ど全部は輸入に俟つてゐる折同社の計畫成否は注目をもつてみられてゐる

"硫安內地送り不變 撫順炭は增量要望"

滿鐵建部商事部長歸連談

【大連國通】滿化重役會出席を兼ねて輸出石炭其他の問題に關し打合せのため上京中の滿鐵建部商事部長は十七日歸連したが、同氏が齎らしたところによると滿鐵委任販賣の滿化硫安の內地輸出量は從來と變化なく總輸出量の三分の二を全購聯に、殘り三分の一を內地小口消費者及び臺灣、朝鮮に振向ける事となつた、內地では最近硫安の暴落によつて共販問題が擡頭し政府でも統制法を實施して價格維持を行ふ事となつたが、滿化の硫安は統制法實施迄從來通り一叺三圓二、三十錢を維持する事に決定した、又十一年度撫順炭輸出協定量は例年通り三百十八萬瓲で之に對する實際輸出量は前年より約四十萬瓲減少して二百六、七十萬瓲程度の見込みの爲め內地消費者及び政府筋に不滿多く輸出增加が要望されてゐる、新邱炭の出炭は今年度三十萬瓲の豫定であるが、內地輸出は明年解氷期より實施される見込みで之に對して內地側消費者では何等異論はないが販賣價格に於て撫順炭より落ちる事は不可避とみられてゐる

德永硝子社 奉天に進出か

日本硝子界の雄たる大阪の德永硝子製造所の滿洲進出が決定したもの如くである、すなはち滿洲國法人德永硝子容器製作所といふ名稱の下に公稱資本百萬圓とし奉天鐵西工場地域に工場を建設すべく先月來手續中であると傳へられてゐる

滿化株開放 今秋とならん

滿鐵が手持してゐる滿化株二十五萬八千株のうち八千株を手放す方針は既に決定、滿化にも之が引受け希望を提出して來るものもあるので早急決定を期待してゐるが滿鐵の準備は依然すゝまず之が手放しは結局今秋になる模様で右八千株の手放しによつて依然五〇％の株は滿鐵が所有してゐるので資本關係にはさしたる變化がないわけである

本年上半期 生絲總輸出數量

【東京國通】日本中央蠶糸會調査＝一月以降六月末迄の上半期に於る生絲總輸出數量は十八萬七千九百五十八俵、價格一億四千九百五十三萬六千圓と前年同期の實績に比する時は數量六萬五千七百五十六俵（二割五分九厘）價格八百九十一萬三千圓（五分六厘）の減少を示し、之を更に仕向け地別に見れば北米向け五萬

亞細亞ビール 工場竣工遲延

奉天に於いて工費約六十萬圓六階建で建築中の亞細亞ビール工場は目下二階迄の工事完成し次の工事に取りかゝらんとした時に重役側より派遣の

日滿、東洋兩パルプ社 資本的に提携

王子社川西氏各株を折半

【東京國通】王子製紙系日滿パルプ股份有限公司（資本金一千萬圓二分一拂込み）と川西系の東洋パルプ股份有限公司（資本金一千萬圓二分一拂込み）との間には豫てより提携談が進捗中であつたが此程滿洲國政府の諒解を得たので兩社は資本的提携を行ふことゝなつた、而して之が內容は

一、日滿パルプと東洋パルプ兩社株を川西淸兵衞氏と王子製紙が各々半數を持つこと

一、兩社に對する重役は兩系統より各半數を出すこと

國有林伐採辨法佈告 今秋より實施

康德三年秋季より實施さるべき國有林伐採辨法は左の通り定められ十七日實業部より布告された

一、現下治安の狀況に鑑み林業の健全なる發達を期する爲め左記指定地域外に於ては森林の伐採を禁止す、但し薪炭並に少量の坑木の伐採に就ては此限りにあらず

一、指定地域に於て森林の伐採をなさんとするものは林務署長に願出許可を受くべし

一、指定地域外に於て薪炭材等の伐採をなさんとするもの亦同じ

一、森林の伐採運材等に從事する者其他森林に出入する者はその居住地の縣警務局又は所轄林務署より證明書の下附を受け常に之を携帶するを要す

一、右各項に違背したる者は嚴罰に處せらるべし

一、伐採及入林に關する詳細なる事項に就ては林務署又は縣公署に問合すべし

▲北安鎭林務署（龍江省通化縣）南北河支流南小河子流域及柳毛溝流域

▲海倫林務署（龍江省通化縣）南北合上流四合營東方地域

▲綏化林務署（濱江省鐵驪縣）大呼蘭河上流兩岸地域

▲哈爾濱林務署（濱江省葦河縣）牙不林區（葛瓦斯關係）

▲哈爾濱林務署（濱江省葦河縣）六道河子林區（鐵路總局關係）

▲哈爾濱林務署（濱江省珠河縣）威虎嶺及大靑河南方地域

▲五常林務署（濱江省五常縣）拉林河上流地域

▲五常林務署（濱江省五常縣）虻牛河上流地域

▲牡丹江林務署（濱江省寧安縣）二道河子流域（官行伐）

▲牡丹江林務署（濱江省寧安縣）頭道河子流域（中東海林公司關係）

▲牡丹江林務署（濱江省寧安縣）大海林流域（中東海林公司關係）

▲穆稜林務署（濱江省穆稜縣）窩集嶺一帶地域（葛瓦斯關係）

▲穆稜林務署（濱江省穆稜縣）楊木橋子地域（葛瓦斯關係）

▲勃利林務署（三江省勃利縣）大靑山一帶地域（內一〇萬石官行伐）

▲依蘭林務署（三江省方正縣）三道河子流域

▲通河林務署（三江省鳳山縣）蛤蟆塘河流域

▲通河林務署（三江省方正縣）大羅勒密河流域

▲延吉林務署（間島省延吉縣）李樹溝流域

▲延吉林務署（間島省延吉縣）大廟溝流域官行伐

▲延吉林務署（間島省汪淸縣）草皮溝上流地域（官行伐）

▲延吉林務署（間島省安圖縣）古洞河上流地域（官行伐）

▲琿春林務署（間島省琿春縣）密江河上流楊木橋子附近

▲敦化林務署（吉林省敦化縣）黃泥河支流雙鴨子溝上流地域（滿洲林業公司關係）

▲敦化林務署（吉林省敦化縣）大石頭河上流地域（滿洲林業公司關係）

▲敦化林務署（吉林省敦化縣）沙河掌流域（滿洲林業公司關係）

▲吉林林務署（吉林省額穆縣）威虎河上流（滿洲林業公司關係）

▲吉林林務署（吉林省額穆縣）殊爾多河上流（滿洲林業公司關係）

▲吉林林務署（吉林省額穆縣）意氣溝流域（滿洲林業公司關係）

▲吉林林務署（吉林省額穆縣）新站北方拉法河上流地域（滿洲林業公司關係）

▲樺甸林務署（吉林省樺甸縣）二道漂河流域（滿洲林業公司關係）

▲朝陽鎭林務署（奉天省金川縣）哈泥河上流地域

▲安東林務署（安東省長白、臨江、撫松各縣）鴨綠江上流右岸約十箇所の豫定（鴨綠江採木公司關係）

▲通化林務署（安東省通化縣）羅圈溝

土建ニュース

▲新京衞生所機具庫移轉工事　落札　五百三十二圓　●滿鐵地方事務所

▲新京八島小學校便所排水設備工事　豫特　四百十五圓七十錢

▲新京綜合事務所地階及其他新設工事　豫特　九百七十五圓

▲新京露月町二三丁目附近住宅通路修繕工事　豫告工事　●滿鐵地方事務所

▲新京普通學校增築工事　開札　七月十八日　●市政公署

▲長春大街地藏寺遷移工事　決定工事　落札　七千二百三〇圓

▲長通路小學校便所の鐵新設工事　落札　六百三十五圓

▲新京客車消毒裝置組立並に之に伴ふ倉庫假設工事　豫時　三百一圓九十五錢　●滿鐵保線區

▲興城溫泉道路修繕工事　豫特　三千五百二十八圓十三錢　●奉天鐵道事務所

▲奉天驛小荷物保稅倉庫移轉工事事務所新築に伴ふ支障建物移轉工事　落札　一千六百圓

▲范家屯大長間下線六粁

●大連鐵道工場工作工養成宿舍新設工事　豫告工事

●滿洲日々新聞社　滿洲日々新聞社增築工事　二十日午前九時十七日午前十時延期

●滿鐵地方部（安東）第二回モルタル管製作工事　一千九百五十九圓　松田磯次

▲大沙河口水源地方水壁其他工事　九千九百圓　水間組

▲四番通外一ヶ所碎石車道修繕工事　四千百七十圓　三田組

▲安東七番通二ヶ所側溝築造工事　落札　一千百九十圓　池內市川組

長春酒

米國と濠洲との間にも關稅戰が展開されてゐる▲綿製品、人絹製品、煙草、木材、電氣冷藏庫、タイプライターその他多數のアメリカからの輸入品に對する關稅が濠洲で引上げられその上輸入許可制が適用されるに至つた▲濠洲の貿易新政策は英國の産業を潤ほすために行はれたものである事は言を俟たぬ、たとへば自動車の如き特惠稅率は無稅であるのに一般稅率は從價三割二分五厘乃至四割五分となつてゐるのである、しかしアメリカよりの自動車輸入を一ヶ年二萬一千台に制限したものである▲濠洲としては英國産業に利益を與へる外に、アメリカとの貿易が常に濠洲にとつて支拂勘定となつてゐる片貿易の狀態を調整するといふ意圖もあつたのだが▲アメリカ政府も來る八月一日から濠洲品に對する最惠國待遇を停止する事になつたといふ―「騷音遠い國にもある暑い夏」

商況欄

（七月十八日前場）

海外經濟電報

大連爲替

阪神日米爲替

阪神日英爲替

各地株式市況

東京株式（短期）

上海爲替

爲替相場

金銀市況

東京株式

大阪株式（短期）

大連株式（短期）

奉天株式（短期）

各地商品市況

大阪棉糸

大阪棉花

大阪人絹

各地特産市況

新京取引所市況

[illegible]

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社

北支特殊貿易調整へ 愈よ日本政府乘出す

支那へ二條件履行を要求 日支關係の明朗化へ！

【東京國通】北支に於る冀東政府が所謂四分ノ一税を採用して南京政府の羈絆を離脱して以來北支の所謂特殊貿易乃至密輸問題が漸く國際的に重大波紋を描き出すに至つたので、政府として漸く之が調整に乘出すに至つた元來此問題は英米側が邪推して居るが如く、我國としては直接にも間接にも何等關係なきのみならず、實質的の損害を受けて居るのは日本貿易業者である、即ち特殊貿易で利益を受けて居るのは北支の一部支那人資本家並に支那人及朝鮮人の密輸業者であり、特殊貿易の結果は現在支那に在る日本商品の價格を暴落せしめ、又將來に對する懸念から新規輸入は激減しつゝあり日支の正常な貿易關係は全く破壞されんとして居る狀態であるため最も損害を受けてゐるものは正當な對支貿易に從事して居る日本商人である、併し乍ら北支密輸問題發生の原因は全く支那の惡政の結果であるから我方としてはこの際支那側に對して左の二項に至急履行實現方を要求し、若し之が實現せば我政府としても北支特殊問題の一掃を圖るの決意を抱くに至つたから今後支那側の出樣如何によつては同問題も急速に解消し日支關係の明朗化を實現し得られやう

一、南京政府としてはこの際根本的解決のため現行關稅率を根本的に改正し支那大衆の必需品たる綿糸布、砂糖等に對して徹底的關稅引下げを斷行すべし
一、海關收入を全部南京政府の收入としてゐるが、之を地方政權にも分與し且つ之が取締りに就ても地方政權に協力せしむべし

新設の鐵道總局に 產業處を新設！

國鐵の經濟線化に邁進

【奉天國通】總局と滿鐵々道部との鐵道機構統一は愈々來る十月一日より實施を見る運びとなり、全滿鐵道を打つて一丸とする鐵道經營に飛躍的改變を齎す事となつた、目下着々と進行中の國鐵第三次新線建設計畫は愈々昭和十二年度末迄には完成し、一萬粁の鐵道網を完成する豫定となつて居るが、滿洲全土に亘る產業開發は未だ充分ならず、右新設線の經濟線としての條件は不備たるを免れない狀態にあるので鐵道背後の積極的產業開發により國鐵全線の經濟線化を圖り、鐵道經營の基礎を強化する事が絕對に必要なりとし、總局に於ては滿鐵で立案中の第四次新線建設計畫と併行し全滿農業の機械化並に背後地開發十年計畫を樹立すると共に本年二月の總局鐵構改革に際し各鐵路局に產業處を新設し積極的に活動を開始してゐるが更に產業開發の重大性に鑑み、本年十月實施せられる鐵道機構統一に際し產業の中央統制機關として新設鐵道總局に產業處を新設し滿洲國有鐵道の經濟線化に邁進することになつた

電燈、電熱消費捐

ハルビン、新京、奉天三市で課稅

康德三年地方稅法施行規則第四十一條の規定によつて今回雜捐の種目に電燈、電熱消費捐を加へる事になり財政、民政兩部の合同部令を以て十八日公表されたが、同捐は消費者の負擔加重を避けるため電氣料金の引下げに應じて實施されるものである、而してハルビン特別市に於ては既に七月一日から電業會社が料金の引下げを行つた爲め一ケ年約二十萬二千圓方消費者の負擔輕減となつたので、之を機に市稅として電燈使用料金の百分の二、電熱使用料金の百分の四を課稅し、同稅收は五萬二千圓の見込みであるが、同稅は今後全滿に廣く實施する方針でなく新京特別市並に奉天市のみに於て電氣料金の引下げと併行して實施さるべく、電業會社では來年一月一日から上記兩市の料金を引下げる豫定になつてゐるのでそれを機會に課稅實施に至るものとみられてゐる

政治的 集會解禁され

政界の活動活潑とならん

【東京國通】二・二六事件以來百四十餘日施行された戒嚴令は十八日解除された此の結果從來禁止されて居た政治的集會を始め言論其の他も自由となつたので、今後は政府の政策批判等に就ても相當深刻な論議が行はれ、政界は頓に活氣を呈するものと見られる

尙ほ今後の治安維持に關しては陸軍、內務、司法の三省が戒嚴令施行當時と同樣緊密な連絡を取つて之に當ることゝし毎週一回乃至二回內務省に關係當局が參集して打合を行ひ萬遺漏なきを期する事となつた

財界は尙 警戒氣分濃厚

【東京國通】二・二六事件以來戒嚴令下に重苦しい氣分に閉されて居た帝都は、最近漸く時明朗性を回復して來たが戒嚴令解除により更にその明朗性を加へた事が看取される即ち財界のバロメーターたる株式市場に於ては新舊株ともに上昇過程を辿り殊に產業株の如き軒並に躍進を遂げて居る狀態である、之は素より種々の理由もあるが戒嚴令撤廢見越による財界の明朗化にも亦一因を求める事が出來る、然し乍ら戒嚴令撤廢後の將來性に就き財界諸方面の意見を綜合するに今後の成行に對しては依然として警戒的空氣の極めて強いものがあるそれは政府の庶政一新が例へば增稅の程度如何、電力統制問題の如き國家統制權の發動限度如何等統制の程度並に其實現性の見透しが困難である事、其他軍事豫算の增大を期待し居ても其背後には增稅問題との關係を無視し得ず、又輸出貿易は本年上半期の實績にみる如く既に頭打の傾向にある等戒嚴令の撤廢に明朗性を加へた財界も前途は依然多事を豫想されて居る

海峽會議各國代表 日本要求に同意

【モントルー十七日發國通】海峽制度に關する新條約案の成立を前に日本代表佐藤大使は十七日夜各國代表と私的折衝を遂げ非聯盟國としての特殊な立場に就き考慮を要請したが、各國代表も充分日本政府の立場を諒承し殆ど全面的に佐藤代表の要求に同意した各國代表が日本政府に對する重要な讓步と稱してゐる交涉內容次の通り

一、條約草案第廿三條の各國軍艦の海峽通航を許容さるゝ場合を聯盟規約に基く義務遂行の場合に限定した、從つてソヴィエト黑海艦隊は第廿三條に基く聯盟規約上の義務を遂行する場合若くは規約第十六條第二項によりトルコ政府が參加する局地協約に基く場合以外は假令戰時と雖も海峽を通過出來ない、佛ソ兩國間の軍事條約にはトルコ政府が參加してゐないからソ聯政府は同條約を楯に黑海艦隊を動かす事が出來ず事實上黑海艦隊は戰時黑海に閉ぢ籠めらるゝ結果とならう

一、當初トルコ政府は軍艦の海峽通過に關し定期的に聯盟事務局に通報する義務を負ふ事となつてゐたが、各軍艦が海峽を通過する毎に即時詳細を締約各國政府に直接通告する樣修正された從つて海峽委員會廢止後も日本政府はソヴィエト艦隊の動靜に就き逐一情報を接受出來やう

一、日本帝國練習艦隊の海峽通過入港に關しては同時に通過總噸數が一萬五千噸を超過する場合にも特に許容する特別議定書を條約成文に添付する

一、潛水艦の海峽通航は全體的に禁止する、但し黑海沿岸國が外國で潛水艦を建造又は修理する場合には通航を許可する

一、新條約案が日本樞密院の審議批准を經るまでトルコ政府は海峽再武裝に着手しない

以上要求各項が容認されたので、佐藤代表は十七日欣然として語る

各國代表が日本政府の主張を充分考慮して與れたのは滿足に堪へない、本國政府から回訓が到着しない限り何事も言へないが日本政府の留保を明示した特別議定書に調印しざへすれば日本政府としても調印を拒絕する理由はない

外蒙共和國 小國民會議開催

【ウランバートル十八日發國通】蒙古人民共和國政府は七月十五日の獨立十五周年記念日に小國民會議を開催、記念祝典を擧行したが、蒙古革命國民黨議長ウルブサンドルチ氏は黨を代表して祝賀演說を試み大要左の如く述べた

吾々は茲に蒙古人民史上に未曾有の勝利を謳歌し得るを欣快とするものである、最近吾々は共和國の東部國境を侵犯せんとした日滿兩軍の野望に手痛き一擊を與へて祖國の獨立を擁護する實力を證明した、文化的方面に於ても勤勞大衆の爲め、自由にして絢爛たる文化生活を擁護したのである、吾々は本日を記念するに當り過去十五年間友邦ソ聯邦より受けた眞摯な犧牲的援助が吾等の勝利の爲めの重要々素であつたことを明記せねばならぬ

廿日迄に中央軍集結

全面的攻擊敢行に決定

【廣東十八日發國通】湖南、江西、福建三路の中央軍高級首腦張發奎、陳誠、胡宗南、熊式輝、錢大鈞、蔣鼎文、余漢謀等諸將は十七日午前十時より大庾緊急軍事會議を開催の結果、南部湖南、江西、福建各省中央軍主力を來る二十日までに韶關、南雄、焦嶺、饒平を結ぶ一線に集中、右集結を俟つて全面的攻擊開始に決定、同日夫々各部隊に電命した

廣東が潰滅しやうと 飽く迄も戰ふ

―李宗仁氏語る―

【廣東十八日發國通】李宗仁氏は現下の西南時局に就き左の如く語つた

廣東軍內部の動搖は全く事實だ、敢へて自分は否定しない、蔣介石氏は今日まで凡有る手段を講じ尠くとも一千數百萬圓を投じてゐる、金錢で節操を賣る人の多いのは慨嘆の至りだ、情ない國民だ、これだから何時まで經つても救はれないのだ、陳濟棠氏は最後の一兵まで戰ふと言つてゐる、廣東が總潰れとなつても廣西は飽くまで中央の侵犯に對して血戰の覺悟だ

廣東省黨部 中央黨部に通電

【廣東十八日發國通】廣東省黨部では十七日夜中央黨部に宛て西南側の五項提案を否決し政務、執行兩機關撤廢決議を爲した二中全會は、既に國民黨指導資格を喪失せるを以て、中央黨員は速かに非常措置として別に最高機關を設置し、抗日の實行と賣國奴漢奸の排除に當られたい旨通電を發した

陳濟棠氏の 下野說

【上海十八日發國通】部下將領の寢返り、香港への逃避續出、余漢謀氏の率ゐる第四路軍は既に韶關を占領、その前衞は廣東を去る北方六十哩の近距離に肉迫して形勢日に傾きつゝあるに鑑み陳濟棠氏は遂に下野を決意し十七日夜陰に乘じ後事を第三軍長李揚敬及び林翼仲氏に託し、沙面よりイギリス砲艦に逃れたとの陳濟棠氏下野說が今朝來當地各方面に於て有力に流布されてゐる

滿支通車 增發交涉會議

廿八日より北戴河で開催

【奉天國通】滿支直通列車增發に關する總局並に北寧鐵路局の本交涉會議は來る二十八日北寧線北戴河に於て開催最後的決定を爲す事となつた

滿洲セメントの 投資兩社合併

―經營の合理化を圖る―

【東京國通】滿洲セメント股份有限公司は投資會社たる滿洲セメントと康德組合の兩社により經營されてゐたが、日本法人兩社による經營の不便を是正する爲め、滿洲セメント、康德組合の合併を見ることとなつた、合併要綱左の如し

一、滿洲セメントの資本金を四分の一、即ち百二十五萬圓に減じ次で直ちにこれを倍額の二百五十萬圓に增資する

一、增資新株百二十五萬圓を全部康德組合出資者に交附する形式で康德組合を滿洲セメントに合併する

右に就き滿洲セメントでは來る二十日丸の內鐵道協會で臨時株主總會を開き減增資合併案並にこれに伴ふ役員改選に就き附議承認を求め引續き新重役會を開くが社長には磐城、七尾セメント兩社長岩崎清七氏、專務には永橋剛一郞の兩氏が推される模樣である

又もや密山縣下で 滿人拉致さる

―ソ聯に嚴重抗議せん―

密山縣第一區當壁鎭の居住滿人劉綱恩（船頭）は乘客十三名と共に自己所有船に貨物（價格八百卅圓）を積載し七月八日龍王廟附近通過の際ソ聯兵數名越境し來り之を拉致し去つた、當局では詳細取調べを行ふと共に嚴重抗議し被拉致者の返還を要求することゝなつた

ハワイ群島に 難攻不落の要塞構築

米太平洋防備强化に努力

【ニューヨーク十七日發國通】米國政府はワシントン、ロンドン兩海軍條約の滿期失效後に於る新情勢に備へ頻りに太平洋上の防備强化に努力してゐるが、特に太平洋上の前哨基地ハワイ群島には今後六ケ年に亙る計畫に基き難攻不落のジブラルタルを構築する方針である、ハワイ知事ジヨセフ・ポインデクスター氏はフイラデイルフイア市に於る民主黨大會に出席任地へ歸還する途次十七日ニユーヨークに立寄つたが、眞珠灣一帶の防備計畫に就き次の如く說明した

陸軍並に海軍兩省當局はハワイ群島に難攻不落の要塞を構築する方針の下に軍事計畫を進めてゐるが、今回愈々具體化し一九四一年迄にはハワイ群島一帶は世界のジブラルタルと化するだらう、要塞兵舍は勿論空港並に軍用道路等を建設する豫定だが豫算は實に數億弗に上り眞珠灣附近ヒツカム空港だけでも建設費千九百萬弗を必要としやう、但し余は將來太平洋上に何等かの戰爭が持上るとは決して考へてゐない、ハワイ島民も日本との衝突を懸念する樣な事は全然ないことを特に斷つて置く

ロ會議開催地を 倫敦に變更

【パリ十七日發國通】イギリス政府は英佛白ロカルノ條約國會議の開催地を當初の豫定地たるブラッセルからロンドンに變更したき旨佛白兩國政府へ申入れたが、フランス政府は協議の結果之を受諾する事に決定したベルキー政府は既に受諾の回答を發した由である、尙ほ開催日は二十三日となる模樣である

獨の進出に備へ バルカン北部に 戰略鐵道

【ブカレスト十七日發國通】ルーマニアはドイツのバルカン半島進出に備へる爲めソ聯チエコスロヴアキア兩國政府に對しルーマニアのベツサラビヤを縱斷して兩國を繫ぐ戰略鐵道の建設につき極秘裡に交涉を進めて居たが三國の意見一致し近く工事に着手する事になつたと確聞する、工事は超スピードを以て行ひ一ケ年以內に完成させる意氣込みで費用はチエコスロヴアキアの公債を以て賄ふ筈

滿拓株全額徵收

滿洲拓殖會社では資本金千五百萬圓（滿洲國、滿鐵各五百萬圓、三井、三菱各二百五十萬圓）中九百萬圓は既に拂込濟みで殘額六百萬圓中三百萬圓を本年度拂込分として徵收する筈の處密山附近の土地百萬町步の買入れに七百萬圓を要した上之に對する施設並に舊拓務省移民に對する金融、施設等會社の諸事業に多額の資金を要し本年度徵收三百萬圓では充分なる事業遂行に不足を感ずるに至つたので來年度拂込分三百萬圓をも併せて拂込殘額合計六百萬圓を全部本年度中に徵收する事となつた尙目下日本政府に於て問題となつてゐる百萬戶五百萬人對滿移民が國策として決定されこれが滿拓の手に依つて行はれる事となれば滿拓には當然大增資を行ふ事となるが其の上に移民の實行には多額の資金を要するので相當巨額の社債を發行することゝならう

正隆今期配當 四分据置

【大連國通】正隆銀行では十八日重役會の結果、今期配當年四分据置を決定、來る八月三日の定時株主總會に附議承認を求める筈

人事往來

▲淺原健三氏（元代議士）十八日午後來京中央ホテル
▲海原宏文氏（本溪湖煤鐵公司）同
▲野口多內氏（奉天居留民會長）同
▲河崎午衛門氏（商業）同
▲今西喜右衛門氏（同）同大連へ
▲田中勇氏（同）同大連へ
▲山崎幸太郎氏（協和建物會社重役）十八日來京 都ホテル
▲福島治氏（ハルビン日本總領事館）同
▲岩崎榮藏氏（外務省理事官）同
▲寺尾競氏（外務省官吏）同

航空往來

▲五島政氏（陸軍少佐）十八日午前ハルビンより
▲川村少佐 同
▲和泉少將 同
▲阿部一郎氏（國際電氣）同
▲伊藤勘助氏（會社員）同
▲大高書記官 同牡丹江より
▲桝唯平氏（官吏）同
▲野口準二氏（航空無線）同大連より
▲一ノ渡榮藏氏（會社員）同奉天より
▲秋吉鍰治氏（福岡高等學校長）同
▲植田研介氏（高岡組）同ハルビンへ
▲奧田中佐 同
▲星屬官 同
▲奧野高一氏（太陽ホテル主）同牡丹江へ
▲三好房雄氏 同

社説

歐洲最近の情勢

國家群の對立尖銳化す

一

最近の諸報道を綜合すれば獨逸と墺太利の協定の成立を契機として歐洲に於ける諸國は國家群をなして對立してゐる情勢に在ると考へられる。すなはち未だ全面的な提携とは言ひ得ぬにしても獨墺伊三國の近時の密接な關係の設定があり、これと對抗的に今や英佛ソ聯三國の接近しつゝある事態があるのである。かかる機運を生ましめたものとしてさきの獨墺協定の誕生は世界政局の動向に一つの時期を劃したものであり、それは近く開かれる筈のブラッセルでのロカルノ會議及び開會中のモントルー會議に對しても極めて興味ある新しい展開を導くべき要素となつてゐる、かかる時、歐洲列國の今後に於ける動きに對して一應の展望を與へることが必要となつてゐると見ねばならぬ。

二

獨逸は獨墺合併を行ふ事は直ちに伊太利を敵とする事となるが故に先づこれを避けて今次の協定を締結して墺太利を味方とする程度にした。佛國に對峙する必要もあり伊太利と握手した。墺太利は獨立性を確認せしめて國民の歡心を買ひ舊來の異常的であつた對獨關係を調整した。伊太利は專ら英國の地中海方面に於ける壓迫に對抗せんがために獨逸との接近を進めしめた。その輿論は獨墺協定の成立は歐洲平和工作の第一步であるとして謳歌してゐるのである

三

英伊間には險惡感情が蓄積して居り伊太利は遂に獨逸に接近したのである、又獨佛間の歷史的抗爭の故に、獨逸としては伊太利と手を握つたのである。これに對し、英國及び佛國はそれぞれに獨、伊に對し、また新興諸國に對して個別的な懷柔政策に出るであらう。そして英國が直ちに親佛的となるかどうかは疑問であるが今月末ブラッセルにロカルノ會議が開かるれば獨逸を論難するであらう。伊太利が反英反佛の態度に出てゐる以上その英佛との間の對立はここでも尖銳化されるであらう英國はモントルー會議に於いてはソ聯と接近する氣配が濃厚である。なほ獨墺伊洪の四國協商の圈外にあつたチエッコスロヴァキアがドナウ經濟聯盟を劃策して墺太利との間に接衝してゐるのも注意さるる動きである。

四

これを要するに、歐洲の形勢は全く世界大戰勃發當時の雰圍氣に相似すると言はれる一觸即發の形容がそこにも使はれる所以である、歐洲の新事態發生は英國或ひはソ聯を通じて直接間接に東亞の局勢に對しても影響波及せずにはゐない、日滿兩國の對處策は嚴として確立してゐなければならぬ。

陸軍の策す國防十二年計畫

前半期に主要計畫を完了

【東京國通】陸軍省の國策案は十七日の閣議前、寺內陸相より廣田首相に提出され、國防計畫大綱は馬場藏相に手交された內容は曩に非公式に聲明された通り、國防充備計畫は十二年度以降十二ヶ年にして、その前半期即ち六年間に卅三、四億圓を以てその主要なる計畫を完了せしめんとするものであつて、寺內陸相は馬場藏相に適當の機會を見て概要の說明をなす事となつてゐる

一、十二年度分は政府の新財政々策確立に時間的餘猶を與へると共に人員の嚢成、軍需工業の改善充實等の關係から努めて最少限度に止める事

一、十三年度以降十七年度は毎年度平均主義をとる事になり、此結果十二年度は三億四五千萬圓、十三年度以降十七年度迄は毎年度六億圓程度となる模樣である

從つて右六ヶ年間の陸軍總豫算は十二年が約八億五六千萬圓、十三年度乃至十七年度は毎年度十一億圓餘の計算となる、此の結果第二次國防充實計畫の前半年度豫算總額は結局三十三、四億圓となる譯である

不脅威不侵略方針

海軍の國防國策

【東京國通】海軍の國防國策は十七日永野海相から首相並に藏相に文書を以て提示されたが、第三次補充計畫の具體的內容並にこれに要する經費の數字には一切觸れず大要左の如きものである、即ち

主力艦の代艦建造は既存條約が存續したとしても當然來年一月一日から開始する事になつてゐるのみならず本年末を以て無條約狀態に入ることになり英米に於ては既に主力艦の建造計畫を始めとして尨大なる新規の海軍兵力充實の豫算を計上してゐる、此國際情勢に鑑み帝國海軍としても主力艦の代艦建造を始め航空兵力充實のため新たなる補充計畫（第三次補充計畫）を樹立するの必要に迫られてゐる、然し乍ら帝國海軍としては補助艦艇の第二補充計畫は來年度が最終年度でこれに一億八千圓が振向けられてゐる事情もあり、國家財政を考慮して新規計畫も最小限度に止めた、蓋し帝國海軍としては敢へて英米露等の艦船政策に追隨することの必要も認めず、建艦競爭々なす事もなく飽くまで不脅威、不侵略の根本方針に立脚して新規計畫を遂行せんとするものである

米國海軍現勢

＝米海軍省發表＝

【ワシントン十六日發國通】米國海軍省は十九日夜七月一日現在海軍の現勢につき次の如く發表した

一、現役軍艦、三百五十一隻百四十七萬千九百五十四噸

二、退役したが緊急の場合就役出來る軍艦百八十四隻、五十三萬五百十噸

三、一月一日以降半ヶ年間の廢棄艦艇卅一隻、三萬七千八百七十噸

四、現在建造中の軍艦七十九隻、廿六萬五千五百十五噸

海峽條約改訂會議

二十日調印式

新條約草案は全文廿四ヶ條

【モントルー十六日發國通】海峽條約改訂會議は十六日午後八時續開、海峽委員會のその他の重要諸問題に就き審議を遂げた結果夫々次の通り決定した

招致

一、海峽委員會はトルコ政府の主張通り廢止す

一、海峽地帶の上空通過に就てはトルコ政府は外國航空機が海峽地帶を飛行するのは禁止するやう强硬に主張したが英佛兩國代表の要請を容れて當初の主張を緩和し結局海峽要塞地帶並にマルモラ海上空の通過を禁止することに決定した

一、新海峽條約には將來イタリー政府が參加すると見做し同政府が調印出來るやう餘地を殘す

かくして新條約草案全文廿四ヶ條の審議を終り起草委員會に對し改めて條約草案の修正を委囑し午後十時散會した、委員會は十七日起草を終り十八日本會議を開催し最終案を承認した上廿日

情熱の詩人バイロン卿のシロン古城に於て調印式を擧行する段取である

特別市建築調べ

新京特別市管內の本年一月から六月までの建築件數は一月滿二件▲二月滿一件日一件▲三月滿二十四件、日一件▲四月滿五十二件、日四件▲五月滿七十四件、日三件▲六月滿五十六件▲計滿二百九件、日九件であるが、うち商店は滿五十三件、日三件、住宅は滿百三十七件、住宅及商店は滿九件で大部分を占めてゐる

國際學生會館を東京に設立計畫

高柳教授に託して實現運動

【東京國通】學生の國際殿堂となつてゐるアメリカのインターナショナルハウス（國際學生會館）が日米兩國協力の下に巨額の費用を以て東洋の中心東京に實現の計畫は本年一月來朝したニューヨークタイムス紙極東部長スターリング・フイッシャー氏の提言によつて第一石が投ぜられたものである、その後日本側では國際文化親善の國家的意義から外務、文部兩當局が積極的に支持して國際文化振興會以下民間團體の協力により實現運動に邁進することに決定、先づその第一步として來る廿五日アメリカの汎太平洋會議並にハーバード大學三百年祭に出席のため渡米する東大教授高柳賢三氏に依賴して日本側の希望を傳達、併せてアメリカ側の具體案を齎らして今秋歸京の上直ちに具體的計畫に着手することとなつた、右學生會館建設計畫は最初上海か東京かと米國に於て問題になつてゐたものであるがフイッシャー氏の來訪によつて東京建設が有力化したものである

オリムピックに備へ

東京ベルリン通信對策成る

【東京國通】オリムピック通信のため遞信省でドイツと交渉を進めてゐる東京―ベルリン無線電信は廿一日から直接連絡を開始するに決定したが日獨間の無線電話も八月一日から廿日まで臨時に通話時間

加し、無線電信、電話の兩通信機關を總動員してベルリンのオリムピック大會通信に備へる事になつた

領事館管內

點呼令狀交付不能者

本年度簡閱點呼は來る八月四、五、六、七、八、九、十日の一週間毎日午前八時（但し參會者は必ず午前六時三十分迄に敷島高等女學校前集合）より新京駐屯步兵聯隊に於て執行官野副中佐により實施せられるが、右に關し領事館兵事係では同館管內在留在鄕軍人簡閱點呼參會者總員約一、八〇〇名中所在不明の爲七月十五日現在にて令狀交付不能者五十五名あり、之等は盡く同館へ屆出たる住所を移動し乍ら其儘所定の變更屆を履行しないもので自己の名を發見したる者は至急當館に出頭正規の手續を爲し點呼令狀の交付を受けられたいと、尙本人住所等承知の向は之又同館迄通知せられ度と、令狀交付不能者は左の如くである

近藤信夫、馬場義雄、篠山貞雄、武田寛、原平一、高野實、竹村正利、野崎軍寛、工藤范太郎、山中榮一、安葉彌七、祐野政一、池田勳、宇田福太郎、卷口啓一、安部貞夫、作間勇、樋富清治、鳥島誠、能坂源一、鈴木正男、水井留治、末次助次、野中章、粟田座吉、緒方正三、中島慶藏、大和若之亟、山田辨藏、矢部金四郎、外崎米吉、桑島嘉四郎、中山文男、佐藤友次郎、山本市太郎、山路悟、渡邊亭一、片光龜作、佐藤末治、木內綱由、松久菊次、大林正範、平山忠治、柳田佐太郎、伊藤忠夫、太田廣治、田中軍一、澤尻亥之松、根岸三男、平井利之助、市川銀作、引間眞惜、吉成昌秀、岩崎□次郎、大東慶治、吉川數実

シャム公使

【東京國通】十七日の定例閣議で左の人事を決定した

總領事　石射猪太郎

任特命全權公使　シャム國駐劄仰付らる

ソ聯の極東軍備更に積極化す

輸送能力向上に大童

【東京國通】日本の軍備の增强が傳へられてよりソ聯の對極東軍備充實は一層積極的となり本春來歐露より極東シベリア方面に移送された航空關係機材、兵員其の他軍需用品は實に百七十六車の多きに達した外約二ヶ師團の兵力が增遣され、ソ滿國境方面に配備されて居る事が判明した、尙ほこの外ソ聯當局は萬一の場合を考慮し輸送能力の向上を期し交通機關就中シベリア鐵道の改善に重點を置き專ら內容整備に努めた結果、現在では信號機其の他主要部分は總て自動式となり、一日百三十車以上の軍隊輸送能力を有する迄に進捗して居り、對日準備に拍車をかけて居る有樣であると

待たるゝ軍犬映畫の夕

〃會員券を御利用下さい〃

浴衣がけに團扇片手で面白い映畫を見るうち知らず知らずのうちに軍犬熱を煽らうといふ滿洲軍犬協會新京支部主催關東軍並に本社後援の〃軍犬映畫の夕〃は八月一日晝夜三回に亙つて市內吉野町記念公會堂で開催する事となり着々準備を進めてゐるが會員券の印刷も既に出來上り五十名の幹事、市內金泰洋行、中谷時計店、森洋行、其他大商店及び本社營業部等で十九日頃から一齊に發賣を開始することゝなつた、映畫は滿洲で未發表の發聲名畫〃焰の信號〃パラマウント超特作全發聲映畫〃怪奇なるフーマンチュー博士〃滿鐵特作〃草原ガルパー〃〃凉味萬斛の〃海底探訪〃など雄篇揃ひである

丁字廬漫筆（百卅三）

◎逝ける淮海先生の事ども（一）

滿鐵創立當時の後藤新平は台灣で治績を擧げ政治家として漸く油がのりかけ大抱負を以て滿洲へ乘込んで來た。而して日本の官廳會社銀行はダレ氣味である、暮色蒼然の有樣だ、自分は此から午前六時主義の滿鐵を造るのだと豪語した。いかさま後藤總裁麾下の滿鐵幹部は廣く人材を天下に求めて少壯有爲の俊ぼうを網羅した實に生氣溌溂たるものがあつた、禮儀正しく午前六時主義で同じ午前（?）でも滿洲國などとは比較にならぬ程元氣一杯のものであつた。中にもその調查課は豪傑揃で森滄浪先生や田岡淮海先生など龍蟠虎踞し其下には亦したゝかものが集まつて居つた、然し前後を通じて滿鐵の調查事業の最も活躍したのは矢張此の時代で無かつたかと思ふ、今日に至るも其價値を減ぜぬ立派な數々の基礎的調查資料を遺してゐるのも此の時代であつた。

×

滄浪先生の墓木將に拱せんとするのとき去る十三日淮海先生も亦七十三歲の高齡を以て逝かれた、玉堂か九泉か必ずや相見て破顏一笑、何を置いても先づ一盃と申す處であらう、其れ丈け殘された余等は黯然として淋しさに勝えぬ、先生と余との交渉の回顧は酒を伴ふが先生には實によく痛飲され、しかも何等健康を害せらるゝことなく晚年まで續いた、いつであつたか余から『酒德無量』の頌辭を奉つたこともある。

×

處が今春以來兎角健康が勝れられぬと云ふので三月頃であつたか出遁してお見舞に往くと禮儀正しい先生は羽織を着け不自由な身體を梯子の手摺に支えながら二階を下りて來て面接された、余は恐縮の餘り病床復歸をお願して更に暫しの歡談に耽つた。どうも右方の手足が意の如くならんで困まるといふお話であつたから、余はそれは先生が平素餘り規丁面に手紙などを書かれるから天與の休息であり、左手の惡きは天の未だ先生を棄てざる所以で大丈夫である、依然としてやられますかとお訊ねしたら、極めて少量ながら用ゐてると云つて笑はれた

×

其後炎などやられ稍好轉の兆も見えたが五月の十八九日頃風邪にかゝられそれ以來容體面白からぬと聞いたので六月六七日頃再びお訪ねしたが此時は餘程衰弱して居られた。再來氣になるので心に出遁を期しながら、延引に延引を重ねて居る內に遂に最惡の報に接し先日のお別れが最後の永別となつた、甚だ相濟まぬと共に何とも痛恨の極である。

×

先生は有名な詩人酒豪で通つたが酒は實に美く飲まれた、一時當時の滿日紙であつたかあれは淮海先生でなくワイン海先生だなどの尊稱を奉つたものだ、奇骨稜々で眼に王侯無しであつたが一方貧賤を憐み弱者に同情した、どんな下層社會のものからでも賴まれゝば一肌拔ぐと云ふ風であつた、極めて情誼に厚く人情には脆いが一方慷慨國事を憂へ天下を以つて念とした『兒女風雲閣』の別號ある所以である。經書の講義をさるゝときには彬彬然儒者也であつたが實社會を忘れて空論を事とするやうな道學者風のところは微塵も無かつた、成程先生は詩人であり酒豪であつたけれど酒と詩とは寧ろ其の隱るゝ所で其の眞骨頂に至つては世道人心の爲めに盡さんとするの熱烈なる氣魄に存した。

危險の多い漢藥取締

【京城支局】鮮內漢藥商は七千八百五十三人の商人で約五百種類を取扱はれ、これらの漢藥は多年の經驗から割出した醫療劑が多く何等效能の詳かならざるもの、有毒性又は劇性分を含有してゐるものも相當あり實に危險千萬な現狀にあるに鑑み、總督府警務局ではよこれが積極的檢查並に取締に乘出すことになり、明十二年度より五ヶ年を一期とする繼續事業計畫で先づ明年度に初年度所要經費約六千圓を計上、動物試驗材料購入家畜試驗費に充當し、生理作用有毒又は治療的效果試驗、成分本質の檢出等綜合的系統ある研究と將來制定すべき取締法の資料を蒐集することになつたが朝鮮人の信賴と傳統的慣習とで廣範圍に使用されてゐる漢藥の醫療的使命發揮の完璧を期する反面、如何がはしい藥劑の一掃に齎す效果は多大なるべく期待されてゐる

新京居留民會

治廢記念メタル

新京居留民會では曩に滿洲國內に於ける日本國臣民の居住及び滿洲國の課稅等に關し條約の締結調印を終り七月一日より此意義深き條約效力發生の記念すべき日を迎へ同日新京領事館で國民會の主管事務の內課稅及び衞生事項を新京特別市公署に引繼を了へたので此治外法權撤廢記念メタルを調製關係方面に贈つた

七月上旬製造煙草賣渡高

【京城支局】專賣局七月上旬製造煙草賣渡高は總計一百二十五萬八千二百八十一圓で前年同期に比し二割六分六厘の增で之を各支局別に示せば京城五十萬五千八百九十四圓、全州二十七萬九千九百九十三圓、大邱二十二萬五千五百三十三圓、平壤二十四萬六千八百六十一圓である

鐵道專用水を市民にも配給

【圖們國通】圖們市民年來の希望たる上水道敷設は鐵道專用水道が水源池の大擴張を行つた結果これを一般市民にも配給する事になり、本月末迄に希望者は民會に申込む事になつた、また市民グラウンドは鐵路總局が中央卸市場豫定地約八千坪を開放し十五日より着工した

ソ聯は極東の平和を欲せず〔上〕

赤露の意圖を喝破す

ハイラルにて　杉山特派員

最近ソ聯は、あらゆる機會を利用して

ソ聯は今後二年を出でずして極東に必ずや恐るべき實力を完備し得るだらう、しかし日本は現に着々ソ聯攻擊の準備を進めつゝあると所謂世界の平和主義者に泣きつき、内に向つては日ソ開戰は不可避的で、早や時期の問題となつた、來る可き戰は我が祖國の浮沈に關する一大危機に直面するを想起し、祖國のために一身を賭して戰ふの覺悟を要す

と炭鑛に、工場に、農場に、各集會所に、公園に聲をからして宣傳し、又軍隊には極東に於て我を侵さんとするものあらば我等が世界無比の赤軍のために完全に擊滅されるに至るであらう、準備は既に完備された、我等は何時如何なる場所に於ても確固たる自信を持つと全く批判力を失つた狂信的靑年黨員、靑年將校にラヂオ新聞、ビラ、講演を以て注ぎ込んでゐる、勿論ソ聯は滿ソ蒙國境附近の紛爭、ハイラルに於る凌陞一派の通ソ事件等はその度每に事實を歪曲して生きた宣傳材料に利用することを忘れない、さればこそ一時間も運轉すれば故障を起して動けなくなるようなトラクターでも數さへ多ければ世界一の農業國であると信ずる如く赤軍内の急進分子は自分等に與へられた機關銃が世界で一番幼稚なものであつてもソ聯なればこそ完成し得た世界一の精巧品と思ひ込んでしまつてゐる、この錯覺、無智を日ソ間の重要危險性の一つに算へる事をソ聯當局は忘れてゐるのである

□……□

ソ聯通のよく口にする言葉であるが、ソ聯は確に七分宣傳で三分實際の國である、だが私は考へたい、ソ聯に於る限り七分の宣傳は從來ソ聯の步み來つた所謂行動精神の衝動を發露したもので、三の實力を十まで繰り上げんとする焦燥の表現であると

七分三分說は常にソ聯を測る正確な物尺ではなく時代に應じて變化して行くべきものと考へられる

現在對内的に宣傳は立派な彌縫的欺瞞策で、對外的には牽制策として一役買つて居るが極東軍備に就ても從來三の實力は何時までも三でなく近き將來に於て十にまで完成させるべくソ聯が全力を傾注してゐる事に對しては監視の眼を外らしてはならはい

□……□

ソ聯は北鐵讓渡以後極東の軍事諸施設の充實と共に漸次露骨に對日敵對準備を開始し始めた、最近ソ聯は二つの挑戰的意志表示を爲して居る、即ち

一、露蒙軍相互援助條約の締結

ソ支間の國際的複雜性、軍事的重要性から東亞の爆發點とまで騷がれつゝあつた外蒙古はその危險性を倍加して來た、ソ聯の外蒙を加へた遠大なるスケールは此處に於て完全なる攻擊的態勢をとるに至つた

二、極東赤軍並に外蒙の强化

二つの中最も重要なるものとして少し詳しく述べてみよう

(イ)ザ軍特々軍團の組織

サバイカル軍司令官グリヤズノフは四月一日附命令を以て管下騎兵第四軍團よりクバンスカヤ騎兵第三旅團(司令部クルスタイ)と騎兵第四師團(司令部センゲート)を分離せしめ航空第七師團(チタ)を加へ必要に應じ隨時隨所に出動し得る特別部隊を組織、部隊長にエム・ヒリモフを任命しクルスタイに司令部を置き倘ほクバンスカヤ騎兵第三旅團クルスタイに移駐在チタ軍司令官クリヤズノフは騎兵第四軍團(司令部アギンスマエ)を改編し特別部隊をクルスタイに置いた

關東州、大連市人口 躍進的增加示す

昭和元年に比し約二倍の激增

【大連國通】大連商工會議所最近の調査によると關東州並に大連市內人口總數は昭和十一年五月末に於て

關東州　一・四三・一〇一人
大連市　五三七・七五一人

に達し、右の內關東州に於て

內地人　一六六・三九二人
滿洲國人其他　九〇八・七〇八人

大連市に於ては

內地人　一四五・九八四人
滿洲國人其他　三八一・八二六人

で右兩區域に於る人口は之を昭和元年度迄遡つて見るに內地人、滿洲人ともに現人口の半數强で、爾來逐年の增加は昭和六年まで平調を辿り事變發生の同年に至り素晴らしい激增を示すに至り、爾後引續き增加の一途を辿り滿洲事變以後に於を滿洲國の發展の健全なる歷史て如實に物語るものとして更に今後に於てもこの躍進的增加が期待されてゐる

騎兵第一團の殊勳

第二軍管區賞金授與

【吉林國通】楡樹屯滿洲國軍騎兵第一團は十五日午前十時二十分同縣第九區大家子村附近に於て土匪四海の匪團と交戰之を激破した

本戰闘に於る敵の遺棄死體は十三、捕虜としたるもの匪首四海以下十三名、我方も兵其の他五名の戰死者、二名の負傷者を出した

又同團李少校の率ゐる第二連は十六日、午前十一時四十分山河屯西南方十二キロの地點に侵入し來れる德林第二隊へ(匪首不明、輕機一所有)を攻擊、午後一時半に亘り、東力拉林河方面に四散せしめた

本戰闘に於ても滿軍一名戰死し敵の遺棄死體二

第二軍管區では右の功により騎兵第一團に對し賞金を授與する筈

國體宣揚博覽會

國體宣揚博覽會は十日から上野公園不忍池畔に開會された、寫眞1開會式2場內神武天皇御東征の人形

佳木斯のコレラ 實は赤痢

民政部衞生司入電によれば去る七日三江省佳木斯にコレラ患者發生の報が傳へられ、三江省の河上にあたるハルビン特別市を始め濱江省住民はコレラの脅威に戰慄してゐたがその後ハルビン警察廳で調査の結果右は赤痢發生の誤報なること判明し　コレラ襲來の杞憂は全然なくなつた尙衞生司では現地たる三江省警察廳に對しても詳細報告を電命中である

圖佳線山崩れ 折返し運轉で連絡

【圖們國通】連日の梅雨模樣で當地住民は閉口してゐたが果然十五日朝五時圖佳線大荒溝—廟嶺間(圖們起點七六キロ三〇〇)の地點に於て線路長さ約四百米が山崩れの土砂で埋沒し列車運行不能となつたので同日午前七時廿五分圖們發牡丹江行列車から引續き各列車とも何れも該個所にて折返し運轉を行つて居る、旅客はこの區間を徒步連絡とし貨物列車は運轉全く休止、旅客の小手荷物は運着承知の向だけ取扱つてゐる、圖們からは十五日夜と十六日朝の兩回に亘り工夫三百五十名を被害地に送り鋭意此の埋沒地點に沿ひ假設線の敷設を急いでゐるが十九日までには運行復舊の見込である

龍安森林鐵道の敷設工事開始

—地鎭祭盛大に執行さる—

【龍井國通】龍井と安圖を繋ぐ待望の森林鐵道敷設工事は愈々二千五百名の苦力を使役して着工することゝなり十六日午前十一時、龍井稅關村前河岸に於て新京より出張中の實業部岸林務司長を始め樋口監督、榊谷組員、市民側有志の參列を得て地鎭祭を執行した

外國郵便爲替の受拂狀況

【京城支局】全鮮各郵便局所で取扱つた昭和十年度中に於ける外國爲替で朝鮮から外國宛の振出總金額は五十二萬二千二百二十六圓であり又外國振出朝鮮拂の總金額は百七十四萬六千六十四圓であつて差引百二十二萬三千八百三十八圓は外國から朝鮮に流入した勘定となつてゐる、尙之を前年度中の取組高に比較すると朝鮮振出外國拂に於ては一割二分二外國振出朝鮮拂に於ては六割七分强を何れも增加してゐる

各道水產團体を動員 淺海利用工作促進

水產局で南鮮及西鮮を調査

【京城支局】漁村の經濟更生のため總督府殖產局では農村振興運動と相俟つて昨秋來漁村振興の本格的實行運動に着手し、先づ手近な半島沿岸一帶にある淺海七十萬町步の利用工作に乘り出してゐる、現在利用されてゐるものは水產關係一萬三千町步、鹽田三千六百町步計一萬六千六百町步で殘りの六十八萬餘町步に亘る廣大な淺海はたゞ干潟地として放棄されてゐるが海苔やカキ　アサリ、及び蛤等の養殖に好適地尠からざるため殖產局では水產課の加藤技師が中心となり鮮內各道の水產團體を動員して漁村振興運動の普及を徹底せしめ淺海を利用して養殖事業を盛んならしめ經濟更生に活躍せしめてゐるが本年よりは更に南鮮及西鮮沿岸にはアサリ蛤及海苔また西海岸にはカキ、海苔、海蔘の養殖をそれぞれ各技術員を派遣して實地調査を行ひ適地を選んで着手せしむることゝなつた

國際圖們支店長更迭

【圖們國通】國際運輸株式會社圖們支店長原田辰雄氏は今回吉林支店長に轉勤を命ぜられ、來る廿二日赴任の筈であるが氏の轉出は各方面より惜しまれて居る、後任はハルビン支店長代理田中惟一氏で氏は廿日頃着任の豫定である

獨逸品の對滿輸入 急增は望み薄

實際は二千二百萬圓

滿獨通商協定を契機として昨年度約一千三百萬圓程度であつた獨乙商品の對滿輸入額は協定額の二千五百萬圓まで擴大されることとなつたため、機械類、藥品類その他の獨乙商品の對滿輸入は今後劃期的活況を呈するものと一般にみられており、在滿獨乙商人は早くも輸入組合の結成其他大活動を初めており競爭的立場に立つ在滿英、米商人等は逆に自國品のダンピングをもつて之に對抗せんとさへしてゐるほどであるが某方面の權威ある調査によれば次のごとき諸事情から獨乙商品の對滿輸入が協定の實施を契機として特に活況を呈する等のこと少きこと判明各方面の注目を惹いてゐる、即ち右調査によれば昨年度における獨乙商品の對滿輸入額は正稅品(貿易年報所載のもの)約一千三百萬圓以外に小包郵送によるもの(貿易年報に記載なきもの)約六百萬圓、日本製品中の部分品として對滿輸入される獨乙商品約三百萬圓合計約二千二百萬圓に達しており、今回の協定實施はこれら郵送品並びに部分品として對滿輸入される獨乙商品も正稅品と同じく協定額二千五百萬圓中に算入されることになつたため、したがつて協定によつて特に增加さるべき獨乙商品の對滿輸入額は精々一ヶ年三百萬圓ないし四百萬圓どまりで從つて特に協定實施を契機として獨乙商品の對滿輸入が劃期的活況を呈するがごときは先づあり得ないものとみられるに至つたものである

中島信太郎氏 圖們商工會長に當選

【圖們國通】圖們商工會長原田辰雄氏(國運支店長)吉林榮轉のため空位となるを以て商工會は十四日午後四時議員總會を開き後任會長選定を行ひ、滿場一致で中島信太郎氏(現圖們內地人民會長)の當選を承諾した

專賣局明年度豫算月末頃編成

【京城支局】總督府專賣局明年度豫算につき棟居專賣局長は左の如く語つた

明年度豫算は目下各課で査定中で內地の模樣を見、事業の擴充新財源の發見等を考慮して月末頃から編成に移ることゝなつてゐる、鹽販賣會社は配給の合理化關係からも必要であるが內容不備な點があるので目下研究中であり、本年中に何等か目鼻をつけたいと思つてゐる、工業鹽は民營、官營、天日、眞空管式等何れにするか種々利害得失があるので十分調査研究中であるが結局民營に補助でも與へてやつた方が手早く行けると思ふ

家庭

海水浴に注意すべき妊娠初期の婦人
（流産するだけではなしに）卒倒する事もある

鬱陶しい梅雨がカラリと晴れて盛夏の陽に輝いた青空が續いて仰がれるやうになると期せずして總ての人の眼は汐風吹きわたる紺碧の海原に向つて注がれてゆきます。

水泳が婦人にとつて最も適切なスポーツであることは今日誰もが認めるところで、海水浴は皮膚を鍛錬し、その機能を旺んにし、呼吸を深く大きくさせる點―これだけでも婦人の日常生活からくる缺陷を補ひ、健康を増進させるに役立つこと十分であります。しかしながら一方、お冷たーと感ずる皮膚への寒冷の刺戟が反射的に子宮の收縮をひき起すことがあるのを考へると

…妊… 娠中海水浴を行ふことの害の少くないことも亦容易に想像ができませう。その上興に乘つて餘り長いこと海水に浸るとひどい疲れを來し、流産の原因となるだけでなく、水泳中妊婦が人事不省になることは決して少くありません。勿論妊娠の月數を重ねた婦人であれば自分でも注意しませうし、また外觀上の關係からして敢て海水浴をするものもないでせうが、新婚の夢まだ消えず自分で妊娠してゐることを全然氣づかなかつたり、またはつきりと妊娠してゐる事を自覺しない樣な場合や、自覺してゐても初期の間であれば海水浴をしたつて大した故障はないだらう位に考へて亂暴にも海水浴にゆく人も多い樣です。

…そ… の爲、毎年盛夏中少くとも海水浴が誘因をなしたと思はれる流産の患者とこちらだけでも多數取扱つてゐることから見ても、實際海水浴による流産はかなり多いとみなければなりません、從つて自分ではつきり氣づいてゐる妊娠初期の婦人が海水浴を避くべきは勿論自覺しないまでもさうではないかと疑ひがある場合には豫め專門醫の診察をうけ海水浴に適すかどうかを愼重にきめて貰はねばなりません。

お料理獻立
來客向きの青豆汁

【材料】枝豆中束把、はんぺん二切、里芋五十匁、片栗粉少々、醬油少々

普通の茹で豆より稍軟かく茹でさやから豆をはじき出し、擂鉢の中に入れて十分にずり煮出汁でうすめて置きます。別に里芋は小さく骰に切り、茹でゝから水で洗ひます。はんぺんは短册に切り、先に煮出しでのべた青豆汁と煮立てた中にはんぺと里芋を入れて鹽七分、醬油二分位の割合で味加減をします。餘り煮すぎると汁の色が惡くなりますからさつと煮立てる程度がよろしい。

夏に多い―執拗な―皮膚病
先づ清潔が第一　療法はかうして

普通男のかゝる皮膚病でこれから夏にかけて最も惡くなります、多は一時輕快しますが翌年また屢々再發します、普通陰囊の濕疹もいんきんといへば、これに百　菌が傳染して陰股部から肛門の付近まで提防をつくつた赤い皮膚病といんきんたむしといつてゐます、之は少いけれども婦人の場合にもあります。非常に痒く搔かないではをれなくなり思はず知らず搔くので其爲益す病氣を惡くし、多には一たんをさまつたやうでも完全には治らず、數年に亘つて一進一退し慢性になります。

◇原因◇ 發汗と濕冷不潔などで濕疹を起し、それに、海水浴で長く濡れたサルマタをはひたり汗で汚れた柔道着などをつけておくことも原因になります。

◇療法◇ 原因となるものを避け、百　菌の傳染があるものは患部に付いた衣類を取り換へ十分消毒せねばなりません。藥としてはテールパスターが最も有効ですが、長く續けて用ひないと再發します、併し濕疹が主時には、グリテール・ウイルソンとかチオノール・ウイルソン（何れも一〇パーセント）等を先づ用ひてみるのがよいです、その他レントゲンの治療が非常に効果があり、特に慢性の頑固なものに對してはレントゲン併用でなければ治療は望み難いものです。たゞ併しレントゲンに依る皮膚病の治療に十分精通した醫師を選んで依賴すべきである。陰囊にレントゲンをかけたからといつて絕對に生死力を破壞されるといふ樣なことはありません

紙上衞生相談

衞生に關する讀者の御質問に本欄を開放致します。「紙上衞生相談係」宛お問ひ合せ下さい　用紙は官製はがき

（問ひ）十八歲になる乙女ですが顏の高くなつてゐる所には一面にニキビが出て居ります、又頭の中にも少し胸の邊り及背中にも少し出て居ります、いろいろ良いと云ふものは使つて見ましたが良い結果はありません、治つたかと思ふと又出それはそれはみんくい肌になりました、まるでミカンの皮の如くです、體は痩せてゐますが何時も元氣です、良い療法はありませんか（なやむ女性より）

（答）面皰搔匙で壓出し平常はカリ石鹼精を用ひ顏面を洗滌しなさい、ホルモン注射を行ふとよい事があります、藥として二三の處方を示せば左の通りです。

一、沈降硫黃五、〇、グリセリン五、〇、炭酸可里五、〇、アルコール三、〇、以上の混合液を夕刻塗布し朝洗ふ

二、ベタナフトール二、〇、硫黃乳一〇、〇、カリ石鹼一〇、〇、ワセリン一〇、〇、以上の混合液を塗布し三十分乃至二時間後拭去り二三回繼續の後止め更に反復す（順天醫院長醫學博士　小橋茂穗）

けふの番組
（M・T・C・Y　新京放送局）十九日（日曜日）

◇朝◇
六・〇〇 建國體操
六・二〇 ラヂオ體操（東京）
七・二〇 氣象通報（大連）引續き朝の音樂（大連）
八・三〇 子供の時間（東京）童話「五ッの小石」　關屋五十二
九・〇〇 日曜禮拜（大阪）＝神戸聖ミカエル教會より中繼＝　司會並說教　八代斌助
九・四〇 講演（東京）法難とその意義　小笠原慈聞
一〇・一〇 兒童的時間（大連）滿洲雅樂　惠文雅樂團　一、四大景　二、老借揺殿　三、四合　四、梅花三弄
一〇・四〇 清唱　一、女起解　青衣　張五　二、單橋關　花臉　若我　三、斬太后　胡琴　翟瑞麟　二胡　李芝香　鼓板　許子安
一〇・三九 時報（東京）
一一・三〇 ニュース（東京）
一一・五〇 バラライカとロシヤ民謠（哈爾濱）＝全日中繼＝　バスバリトン　ミハイル・トロイッキー　テノール　フエオードル・リセンコ　アルト　ナタリヤ・ババイロヴア　ソプラノ　マルガリタ・ホンヤコヴア　MTFYバラライカ合奏團　指揮アレキサンダー・ザーロフ　（一）ロシヤ民謠（イ）ポスタルトロイカ（ロ）寶石の指環（ハ）夜（ニ）めぐり會ひと別れ（ホ）アンチブカとバラライカ（ヘ）鈴の音（ト）バラライカ合奏　露西亞民謠接續曲

ラヂオの御用は　東京無線　電四局一〇五三八九番

◇晝◇
〇・二〇 青年落語の午後（大阪）一、東の旅　柳家うちぎ　二、流線自動車　三亭小圓馬　（東京）三、鍋草履　春風亭小柳枝　四、青菜　柳家小三治　五、花筏　柳亭芝樂　六、醫學書生　昔々亭桃太郎
二・〇〇 ハワイ音樂　ハワイアン・ビーチ・ボーイス　スチールギター　加藤溪水　エンディ森脇　ギター　マイク佐々木　ウクレレ　チャールス村岡　ウクレレ　スイッド中川　一、海を越えて（スローブルース）二、アロハオエ（スローブルース）三、島の唄（ブルース）四、アカカの瀑布（ワルツ）五、月下の小波（フォックストロット）六、キングアレコキ（ブルース）七、夕燒小燒（ワルツ）
二・五〇 經濟市況（東京）
三・〇〇 ニュース（東京・引續き新京）
三・二〇 競馬實況＝新京賽馬場より中繼＝
五・〇〇 子供の時間（東京）＝日本橋三越より中繼＝　少年音樂講座　パイプオルガン　木岡英三郎

◇夜◇
六・〇〇 ニュース（東京）
六・二〇 今晩の番組・氣象通報・明日の番組
六・三〇 浪花節（東京）唐崎の哀話　京山華千代
七・〇〇 尺八（名古屋）
七・一五 東京大相撲實況＝ダイヤ街相撲場より中繼＝
備考　相撲實況なき場合は左を放送
七・一五 名作物語（大阪）
八・〇五 納涼週間「第七夜」＝順天公園池畔より中繼◇＝　星と蟲
八・三〇 時報・ニュース（東京）
八・四〇 ニュース・氣象通報・番組豫告（滿語）
九・〇〇 吹奏樂（大連）＝朝鮮へ＝　大連國際運輸吹奏樂團　指揮　森延雄　一、行進曲　さらばローレ　マンネッチ作曲　二、圓舞曲　波濤を越えて　ロザース作曲　三、接續曲　モスエーの懷ひ出　イワノウイッチ作曲
九・二〇 舊劇梅龍鎮　協和國劇社票友
九・四〇 講演（鮮語）夏期に於ける育兒法　第二順天醫院　姜東完
一〇・〇〇 北滿の時間（哈爾濱）

關屋五十二先生の童話「五つの小石」
【前八・三〇】新京から子供の時間

日本のお國にも滿洲國にも澤山寶物がありますが、その中で一番大切な寶物の一つでしかも皆樣が氣が付かずにゐるものがあります。それは皆樣方子供さん方であります、子供さん方はお國の寶物であります。子供さん方がしつかりしなければお國は立派なお國にはなりません。今までにも皆樣方はキット子供がお國のために大きな手柄をたてたお話をお聞きになつたことがありでせう。今日は私が日本から滿洲へ來たお土産に小さな少年が川込の小石を使つてお國を救つた面白いお話を申上げませう。

放送演藝　第二回新人募集
～募集種目並に規定～

廣く才能ある民間伎藝家を世におくり出し、滿洲ラヂオ文化向上の一端に資すべく本社では左記の如く新京放送局と協力して第二回放送演藝新人（出演者）募集を行ふことになつた、職業人、非職業人たるを問はず奮つて應募ありたく、これによる新人の擡頭進出がこの劃期的企ての下に着々實現意義ある華麗の收穫を收めんことを待望するものである。

一、募集種目は義太夫、長唄、清元、新内、常磐津、箏曲琵琶、詩吟、小唄、端唄、俚謠、浪花節、漫談、獨唱、物語、ハーモニカの十六種目とす
一、應募者は職業人、非職業人たるを問はず年齡十六歲以上の男女であること
一、應募者は應募種目並に曲目を明記し出演申込書に履歷書（又は藝歷）を添へて「新京永樂町新京日日新聞社放送演藝新人募集係」宛提出のこと
一、應募は必ず應募者自身に限る、第三者その他の紹介又はこれに類することは一切これを認めず
一、合方又は伴奏を必要とする種目には應募者において合方又は伴奏者を取り決めること、これのなき場合は應募資格を認めず
一、應募者氏名は發表せず、合格者氏名のみを發表す
一、申込締切は七月三十日限り
一、詮衡の日時場所は追つて本紙々上に發表、詮衡委員は詮衡日當日發表す
一、合格者に對しては新京放送局から放送を依賴す

註―出演申込書は罫紙に住所氏名（藝名の時は本名も明記）を明記し下記書式による「私儀今回御社主催放送演藝新人募集に應募致し度規定により履歷書（藝歷）相添へ及申込候也　月日　新京日日新聞社放送演藝新人募集係御中」

主催　新京日日新聞社　新京放送局

學校便り
月ケ浦から（六）
新京小學校兒童聚落便り

聚落のお客樣
三笠校五年　松原十四子

午前の水泳が終つて、室に歸りせいとんを終へて本を讀んでゐますと、急に廊下がさわがしくなつて來ました。すると龜井さんが大きな聲で「校長先生がいらつしやつたよ。」と言ひました。私はなげ出してゐた足をひつこめて廊下の方を見てゐますと、校長先生は廊下にお迎に出た人たちとかわいぼつちやんの手をひいて入口にいらつしやいました、私はうれしくてうれしくて今まで歸りたかつた心がどこかへにげてうれしい氣持ばかりが心に殘りました。二、三日前から誰かくるだらうくるだらうと先生達と待つてゐましたので尚さらうれしかつたのです、又高橋先生のおばさんも赤ちやんをだつこしていらつしやいました、赤ちやんはまるまるふとつてにこ〱してゐました、渡邊さんはすぐ赤ちやんをだつこしました、校長先生は午後の水泳が終る頃まで私達の室にいらつしやいました。五時半頃おかへりになるといふので私達は汽車の所までお送りしました、汽車が出てしまふと急にさみしい氣持がわき出しました。

聚落だより
西廣場校五年　横山美知子

待ちどほしかつた月ケ浦の聚落もお父樣お母樣に見送られてぶじに月ケ浦に着いた。月ケ浦はきつと人で一ぱいだらうと思つてゐたが思つたより人が多くなく私たち六百人でした。

毎日林の中で朝會があつて東方に向つてさいけい禮をする。それがすむとオルガンやラッパの音に合せてラヂオ體操をする、しばらくして朝飯のかねで食堂へ行く、はいがまひの御飯もおなかがすいてゐるせいかおいしく思ふ。御飯がすむと窓から見える綠色の山を見ながら遊んだりおさらひをしたりする。

午前九時から引潮の海をはしり廻つてふかい所へ行く、淺い所はまだすきとほつて底の砂が日の光で金色に見える、まるで寶石の上を歩いてゐるやうだ、遠くの島々がうすみず色の空とつづいているやうにぽつと見える。

又夕方の海岸もきれいです、お日樣が山のかげにしづむ時波の上に赤くうつてゐる。

夜は林の上に十五夜の樣な月が繪に描いたやうに見える、こう言ふ景色を眺めて室に歸つた時はさつぱりとした氣持で新京の町を歩き廻つてゐた時とはくらべ物にならない程靜かな感じがする。八時半まで自習をして床に就く。九時には電燈がけされみんなねむつてしまふ。聚落場にはただ時々廻つて下さる看護婦さんの足音が聞えるだけである

海濱聚落
白菊校五年　宇山孝之

ポーといふ音がした、コトコトといつてプラットホームを出た僕はいつてまゐりますと、いつて人々がゐる所をはなれた。並木、電信柱を後にし新京から遠ざかつて行つた始めの方は面白かつたが後になるとたいくつになる。皆はトランプをしたり本を讀んでゐる、やがて夜が近づいた、先生からいただいた辨當をたべた、だん〱眠けを感ずるやうになつた、………

夜が明けた東の空がほんのりに白味を帶びてきた、月ケ浦へ〱

いよ〱周水子についた。荷物を下し向ふがはのプラットホームに荷物を移し列車の來るのをまつた、機關車が見え出し初めた、ゴオーとすさまじい音を立てぴたりと止つた、一班から順に乘つた列車は再び發車した、やがて海が見え出した、次はめざす月ケ浦だ。月ケ浦にはお迎への先生方がきてゐらつしやつた、やがて諫山主事の訓辭並びに篠原稲主事の海濱聚落の注意が終つて部屋には入つた

荷物をかたづけて食堂には入つて御飯を食べて休憩し、晝食をすませてはだかになつて林の小高い岡を中心として集つた、縞鐵學務課長代理の人のお話を聞いて海に向つた濱邊に集つた森田先生のじゆんび體操だ、勇氣りん〱とした元氣のよい聲が四方八方にひびく、じゆんび體操がすんで海には入つた、なんだか氣持の惡いものだ、百米位いつてもまだ胸の邊にきてゐる足がだるくなつてきた、先生の後についていつた、先生が向ふのうき迄ゐつたら四級にしてやると言はれたので泳ぎついたが體はふら〱である僕はうれしさと、つかれで何が何だか知らないような氣持であつた、鐘がなつたので陸に向つて走り出した、だが體はとても寒い・大ていの人の口びるはぴく〱動いてゐる家にかへつて風呂へは入つた

酷暑とテーム水

酷暑の候はあせも、ただれ、いんきん、たむし等の皮膚病に苦しめられる殊にみるめも傷ましいのは小兒のあせもただれであるが、之が豫防並に手當としては皮膚病良藥テーム水がいゝテーム水の有つ殺菌消毒收斂の各作用が優秀で少しもシミズ痛まずサッパリした水藥で治療から快癒にいたる過程が合理的である全國の藥店でスバラシイ人氣で賣れてゐる

出生
▲本籍山口縣現住所八島通九番地竹花種次郎氏二女良子さん八日出生
▲本籍石川縣現住所平安町三丁目四ノ八北林瀾次郎氏息子公夫さん十三日出生
▲本籍大阪市現住所吉野町一丁目十二飯淵房次郎氏息子富喜子さん六月廿七日出生
▲本籍鹿兒島縣現住所蓬萊町一丁目十三原口純光氏息女篤子さん三日出生

死亡
▲本籍北海道現住所錦町二丁目九番地野林滿習子さん（二才）十一日死亡

懸賞當選小說

笑ひ草（中）

木曾川徹

四平街に着いたのは日中の暑氣がかたまつて噎せ返して來る午後五時だつた。豫告なしなのだから勿論誰れも出迎へては居ない。

黒づんだタオルで汗を拭き拭き袖を引つ張る車夫にせがまれるままに彼はあちらこちら針金で修理されてある車に乗つた。どつかりと車に身をもたせると、車體はそのまま後に崩れそうになつて彼の膽を冷した。はつとした後から全身ムヅカユクなり一度に汗が惨み出て來た。

梶棒を握つた車夫は猫脊をいま一つかゞませてうんと力んだ。彼はその所作を眺めながら、車夫の背の鹽で描いた圖と自分の白靴を對比して漠然と空想に耽つて居た。

沿道の平家造りの赤煉瓦はその昔開原で育つた事のある彼にちよつとした追憶を誘つたあの頃の彼には赤煉瓦の家と云えば滿鐵の社宅であり、滿鐵に勤めて居るんであれば偉いのだと思ひその人を親にもつ友人を羨しくも思ひ又畏敬の念をもつて遇して居た。彼等がくれる飴玉や南京豆の一つを大切にしやぶりながら彼等の云ふ事をきいたものであるが、今その當時そのまゝの赤煉瓦の平家造りを見るにつけ、埃と暑さに煽り立てられた楡の黒ずんだ葉と共に人間の生長を不思議に思ふのであつた。そして又子供の時のそうしたみじめな夢を追ふにつけ、現在どん底にうめく伯父達が無責任にも四人の子供を生んだが腹立たしくなつて來た。一昨日から今日まで即ち直美の電話に次いで伯母の手紙を讀んだ時から今日までの時の推移が案外馬鹿にならぬものだと思つた。すると又してもかうしては居られないと云ふ切實な氣持が湧いて來て彼はまるで車に乗つて居るやうな氣がしなかつた。時たますれ違ふ乞食の存在さへが新發見のやうに思はれて暑さを忘れて見送る事もあつた。

車夫は蒋潰けにした樣な天頂ぺんに穴のあいたカンカン帽子をとつては剃りたての頭を苦しそうに拭いた。そして凸凹の激しい途を要心しては走り抜けた。

やつと目的の伯母の家に着いた時、そこに遊んで居た日やけと垢で眞黒になつた子供が「ヤアおぢさんが來た」と我鳴り立てながら破れた網戸を押し除けて中にとび込むと一緒に伯母が三木の名前を遠慮容赦もない大聲で呼びながら半分裸足でとんで出た。左の胸には末子を抱き、右の胸から乘れ下つた乳房が暑苦しく露出して居る。そんな事には一向おかまひなしのところは矢張百姓でしみこんだ自然の性である。咎める氣にもならないが、呑氣に立ちはだかる滿人の群れに對する氣恥かしさで彼は伯母の挨拶を受け兼ねてそそくさと家に入つた。眞先に濕氣のカビの臭ひが鼻先を突いて來る。尿の香りもくるまつて居る。そう云へば阿片の香りが鋭く臭覺と突刺つて來た。

家と云つても全く滿人家屋のお粗末なもの破れ放題の障子は子供のせいにしても壁に穴があきかけて居るのはどうした事か。そんな事はどうでもいいと云はんばかりと伯母は突立つて居る彼を押したくる樣にして靴を脱ぐ事を催促した。

成程病床の伯父は意識こそ明瞭だが、この世の人とは思えぬ程存分に衰弱して居る。瞬間挨拶を差控えて居ると伯父の方で「よく來たなア」と、百姓風な言ひ方をしたつきり、せつなそうに目をつむつて、とび出た喉笛をごくつと云はせた。

雜草俳句會詠草

○　都矢子
故郷の夢にもありし野ばらかな

○　野菊
ばらの香の匂ふ垣根に佇みぬ

○　轉人
子等の手に色とりどりや色團扇

○　蟠二
物つかみ上ぐ起重機や炎天下

○　げんげ
白き薔薇散りたまりけりそのあたり

○　風山
むづかる子團扇かざしてあやしけり

○　梅城
炎天や竿の干物そりかへる
木に倚れば虫の落ち來る團扇かな
夏を籠る一戸を得たり薔薇の花

○　靜盧
古團扇亡き子を偲ぶ墨の跡
炎天や轢轆として砲車隊
野いばらに山の湯の路細まりぬ

○　勝司
誰が家ぞさゝやかにしてばらの垣
欄干に人待顔の團扇かな
日盛りを雨呼ぶ蛙ふと聞きぬ

○　もみぢ
炎天の磧を歩む草履かな
モチ竿を擔ぎゆく子や日の盛く
炎天や出帆のドラ鳴りひゞく

○　安齋
コールタ―煮る街上や炎天下
炎天や人の通らぬバスの道
隣まだ起きてゐる窓の團扇かな

○　告天子
炎天の庭一ぱいに網干せり
炎天や牛を曳き行く畠道
病室の窓に明るき薔薇かな

○　南風
卓淨く團扇添へある客間かな
座敷深く客あり團扇ひらめける

○　紅二
炎天や水田に映ゆる雲の色
草の葉に蜻蛉動かず日の盛り
青田風疊の團扇飛ばしけり
ピアノ洩る朝のまがきのばらの花
山下る人のかざせる團扇かな

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△明治の聖蹟（六月號）西郷從德「明治大皇東北御幸六十年を迎へて」井上淸純「靜寬院宮一品親子内親王の御生涯」大久保少佐「歴代聖勅の上に拜する日本精神」寺前伸「明治大皇東北御巡幸御聖蹟に就て」等（東京市麹町區三年町一明治天皇聖蹟保存會、十錢）

△滿洲評論（七月十一日號）時評、幸村「川越新大使の赴任と日支國交調整」熊田「滿鐵鐵道收入の減少」谷口治氏の「北支を繞る二つの問題」は駐屯軍の增駐問題に就いて」の三篇、岸田英「滿洲中央銀行の預金利率所謂密輸問題を語り後者については停戰、通車等の既往協定に倣ひ比較的簡潔な約定を締結することを暗示してゐる。關戸千廣「滿洲國國際收支と滿洲國民經濟の諸問題」は結論に於いて正しい滿洲農業政策の全面的遂行と支那問題の積極的解決が問題解決の鍵としてゐる、情報に北滿農業に關して詳しい報告あり、原幸夫「中支遊記」は南昌から長沙への自動車行を記錄して完結した（大連市山縣通一八、滿洲評論社、十五錢）

△大亞細亞主義（七月號）中山優「外交危機の深化」大島洪太郎「西南軍の北上と蔣政權」田中香苗「西南南京の相剋と其の本質」佐藤「佐西南問題の歸結」鹿島守之助「滿洲國治外法權の撤廢」綾川武治「滿蘇蒙國境紛爭の眞相踏査記」谷口五郎「植民地再分割論と南洋」ほか資料、情報等（東京市麹町區内幸町、大亞細亞協會三十錢）

△ホームライン（八月號）丹羽文雄「モデル供養」高須芳次郎「ビイルの泡」夏の隨筆である、大井蛇津郎「スヰング・ミユウジック」はスヰングの本質究明に努めたもの、宇野千代「明日の晩」熱い小篇　ボウエル「舞臺から銀幕へ」辻修「微風のワルツ」宮操子「健康と舞踊」石見爲雄「オデヲンのレヴユウ」立花高四郎「映畫劇の三角觀」人見直善「ラヂオは叱る」等々多彩な編輯振り、宣傳性を薄くして來たのが注目される（東京市日本橋區本町一丁目、ホームライン社、十錢）

▽少年倶樂部（八月號）

◇附錄の「われらの大艦隊」は四十枚一組の繪はがき、日本海軍の偉容と縱横から觀察してゐるが月並な軍艦繪葉書といふのでなく、海軍關係のすべてにわたつて戰時や平時の活動狀況がよく分るやうに仕組まれてゐるのがよい。◇「青年の樹」池田宣政、「シルダの馬鹿市民」東山新吉「草笛吹く頃」吉屋信子「怪人二十面相」江戸川亂歩「魔海の寶」南洋一郎「黒い眞珠」久米正雄「荒海の虹」高垣眸「英雄行進曲」佐藤紅綠其他小說物語に相變らずの豪華さを見せてゐる◇「陸軍糧秣廠の川島主計正から兵隊さんの食べ物を訊く」「柔道を教へた外國少年」石黒敬士など、中間ものにも仲々氣の利いたものがある。

▽幼年倶樂部（八月號）

◇附錄は五つ「面白お話集」の特輯もあり、新しい讀物も加へて、特別ズバ拔けたサービスぶりだ。◇「鎭西八郎爲朝」菊池寬「音のない大砲」天津一三「新井白石」大倉桃郎「水戸三郎丸」大池内翠山「父よいづこに」大倉桃郎「バラバーラ大王」山中峰太郎…等々の傑作陣に加へる。◇山中峰太郎の「世界無敵彈」中村武羅夫の短篇「少年夜番」などの特撰ものがある◇特輯の「夏休おもしろお話集」には「うかれ胡弓」濱田廣介「肉附の面」水泉長三「澁川伴五郎」坂東太郎の三篇を收容してゐる。濱田廣介の「うかれ胡弓」が最も面白く讀めた。◇附錄では「手工とあそび」の小冊子が（と云つても菊版十六ページ、厚紙色刷の立派なもの）特に結構だ。

血で綴られたソ聯の實狀

本日休載

官場現形記（106）

李寶嘉作
大内隆雄譯

―第九回の十―

陶子堯はそれを聽き大いに感謝した。それから魏が知慧を貸し、仇五科に別に四萬元の機械購入の假契約書をつくらせ、二部をこしらへて二人で署名し、兩方で二枚づつ持ち將來本當に訴訟となつた場合證據となるやうにした。仇五科は又陶子堯に二萬圓借用の證文を書かせ、それを契約に際して抵當として入れた事とし、契約書と共に魏に渡したのであつた。この時陶子堯は魏を實際に仲間として扱ひ彼のやる事は最も妥當なやり方だと考へ、大いに安心してゐたのはいふまでもない。

陶子堯が去つてから、仇五科はこの事件の顛末に多くの嘘を附け加へて店の主人に話したのであつた。そして主人から同國の總督に電報を打ち彼から山東の巡撫に照會して貰ふ事にした。縣督は外國の官である。專ら商人保護を以つて重となしてゐる。それは中國の官吏社會が商人を凌虐することを專門としてゐるのとは比ぶべくもない。一個の電報が行くや、總督は山東の巡撫に對して機械の四萬兩はびた一文たりとも拂ひ戻せのぬみでなく、その上に賠償四萬兩を要求すると言ひ出すに至つた。この事を聞いた山東撫台の驚きは小さなものではなかつた。

さてその時、前に陶子堯に機械買入れを命じた巡撫は病氣で休暇を請ふて居り、一切の公事は、藩司をして代理せしめてゐた。休暇期間が過ぎたが、病氣はなほ癒えず、やむなく辭職を奏請した。朝廷ではこれを允准され、早速免官とし、同省の藩司を當分の間代理に命じた。

この藩司は胡、名は鯉圖といひ、陝西の人であつた若くして進士となつた。それから知縣として湖廣地方に赴任したが、着任後間もなく地方民が宗教上の紛議を起し、一人の西洋人を打殺し、騒擾となつた。上司は彼のやり方がよくないのであるとし、先づ彼を任から遠ざけさらに免職としたのであつた。その後巧に軍營の方に取り入り、原官に復活してやがて知府となつたが、或る交渉事件のために外國人の怨みを買ひ、外國人はそれを本國の公使に報告し、公使は總理衙門に訴へた。その書類が廻つて來て、彼は又免職となり大いに憤慨してゐたのだつた、その後又官吏として進むこととなつたが、その年に拳匪の亂が起り西洋人を殺した。山西の撫台は彼に命じて團練組織の仕事をやらせたが平和となり罪魁を懲辦する事になつて巡撫が變り、後任者は彼が賊團と通じてゐたといふ證據を擧げたわけではなかつたが、彼が前任者の縁故であるといふので別な事件の責任を彼に着せて彼の級を三級落してしまつたのだつた

彼の名利を求める心は未だ死なず、極力つとめた。そして陝西、山西での義捐金募集に大いに金を出して原官に復した。更に家にありつたけの金を集めて二萬といふ額を國家に報效し、道台になる事が出來た。そこに推薦する人があり、彼は北京に出掛けた、費した金は多かつたがいい空席は得られず、やつと山東省沂の曹濟道に就任する事となつた。

其處に着任してからは、西洋人の來る者も少く、平安無事なるを得た。所が何處の國からであつたか、一人の宣教師がやつて來てこのエン州府の一地方を買つて教會堂を建てやうとして、土地の者と値段が折り合はず、宣教師は道に訴へたのであつたた。（つゞく）

各個所對抗庭球大會 申込みは廿二日迄

大會氣分沸騰、猛練習始まる

國都庭球界最大の年中行事たらんとする本社主催第一回全新京各個所對抗軟式庭球大會の大會要項その他が一度び本紙上に發表せられるや、國都に於ける庭球熱勃興の折柄ファンの間に俄然一大センセーションを捲き起し、早くもその噂で持ち切りの有樣であるが、各個所の名譽をかけて出場し晴れの武部關東局總長盃を獲得せんと期する代表選手達は、連日の炎暑を物ともせず各コートで猛烈な練習を續々開始し大會氣分正に百パーセントである、なほ試合日取は二十六日であるが組合せその他の都合により參加申込は廿二日正午限りであるから出場チームは至急選手、補缺、監督名を本社事業部（電話3—三八八〇番）まで通知ありたい

熱河に猛威を振つた 周永久匪を殲滅

―熱河治安隊の殊勳―

最近續け樣に殊勳を擧げて軍政部當局を喜ばせて居る治安隊が今度は又有力なる反滿抗日匪として知られてゐる熱河省周永久匪を、困苦缺乏にも拘らず前後三ヶ月に亘り散々に追ひ廻した末去る十日匪首周永久外頭目二名を殪して同匪團を殆んど潰滅せしめるに至つたと言ふ快報が入つた、即ち金連長の率ゐる熱河省治安隊第○連は去る五月廿六日日滿軍と協力約四百の兵力を以て舊阜新縣の周永久の合流匪四百の包圍攻擊を開始したが、敵匪は要害の地を占據せる爲め攻擊に多大の苦心を要したが、六月四日に至り遂に敵匪百を殪して之を西北方ホントロアエレに擊退、治安隊は敗走する敵を追つて哈拉套海に到り之を西方に擊退、更に追擊を加へて同月十三日哈拉套海西方二百滿里の田條子溝に包圍、之に徹底的攻擊を加へた結果、さしもの有力匪も僅か六十餘となつて何れへか敗走するに至つた、然るに其の後本月初旬に至り、殘匪六十余名が舊阜新縣の古巢に據つて再起を圖りつゝありとの報に接した同治安隊は、直ちに同地に至り、十日再び攻擊して匪首周永久、頭目俠九江の首級を擧げ同匪を遂に殘滅し、玆に始めて三ヶ月振りで壯絶なる凱歌を奏して所屬部隊歸還した、尙右治安隊が前後三ヶ月の永きに亘り一糸亂れざる統制の下によく酷暑と鬪ひ、困苦缺乏に堪へて猛進又猛進遂にさしもの頑强なる周永久匪を徹底的に殘滅し匪首並に頭目を殪し得たのは一に勇猛果敢を以て鳴る配屬日系軍官杉田中尉日頃の指導訓練と戰場に於る指揮命令の當を得たるものによるものとなし部內には同中尉を絶讚してゐる

錦西縣下で

九名の匪首を一擧に殪す

滿軍步兵第○○○團、主○○○連長は去る八日錦西縣沈家臺西北方約十五滿里附近部落に匪首劉振東を中心とする九名の匪首が鳩首密議中なる旨探知し、直ちに步兵一排○○○一排を指揮して之を急襲、王連長は胸部に名譽の負傷を負つたにも拘らず毫も屈せず挺身よく部下を督勵して敵匪を悉く潰滅し同方面に於る治安上の禍根を一掃した、尙于軍政部大臣は右王連長の勇武沈着なる行動を以て滿軍の模範となすに足るものとなし此の程褒狀並に賞金を授與して褒賞する處あつた

市公署內の勳章傳達式

滿洲國建國以來市制の確立に貢獻した元市公署總務處長橋口勇九郞氏以下五名の勳章傳達式は十八日正午市公署庭內に於て行はれた（寫眞は韓市長より勳章を受ける橋口氏）

甘雨沛の兄が 哈市に在住

【ハルビン國通】去る七月十一日東京杉並のアパートで滿洲國留學生明大專科生甘雨沛（二七）が滿洲國女學生二名を殺害し、自らも返す刀で頸部を搔き切り自殺を圖つた悽慘な無理心中事件は舞臺が東京であるだけに痛く獵奇をそゝつて報道されたが、此程該事件の主人公甘の實兄がハルビンに在住する事判明し、當局者を驚かして居る、即ち在東京滿洲國大使館より當地警察廳宛に

貴地濱江屯七政街三三滿洲國人甘雨霖の弟明大生甘雨沛は目下中野驛前井上病院に收容加療中であるが、兄雨霖を上京せしめるか又は治療費を送附せしめるか適宜取計ひありたし

との入電あり、同廳でも初めて此事を知り直ちに此旨を兄雨霖に通達したので、雨霖は近日赴日し弟雨沛の看護に當る事となつた、尙ほ雨沛は昨年吉林法政大學を卒業して直ちに渡日、本年四月頃明大專科へ入學したものであるが、被害者劉藝舟（二三）とは熱河の故鄕時代から親が許した許婚の仲で、昨年神田で同棲してゐたこともあり、偶々劉が日本人の學生と戀仲になりもつれた三角關係の果に遂にこの兇行に及んだものである

民政部總務司長 後任決定

【東京國通】滿洲國民政部總務司長淸水良策氏の後任は十八日、神奈川縣經濟部長大津敏男氏に決定した

駐滿海軍部 參謀長歡送迎宴

滿洲國張國務總理主催新任駐滿海軍部參謀長鈴木義尾大佐、前參謀長大島乾四郞大佐の歡送迎會は昨日午後六時半からヤマトホテルで開催 出席者滿洲國各大臣、武部關東局總長等日滿顯官六十餘名、宴酣なる頃張總理の挨拶に對し鈴木（○印）大島（△印）兩大佐の謝辭があり主客歡談盛況であつた

關東軍柔劍道大會 廿五、六兩日開催

關東軍柔劍道大會は來る七月廿五、六兩日間に亘り新京警備隊營庭に於て擧行されるが、當日は全滿駐屯各部隊より選手出場する外、在鄕軍人、警察、滿鐵、滿洲國等よりも代表が出場する

△第一日（廿五日）午前八時開始

一、植田軍司令官訓示

二、各部隊對抗試合

三、部隊對抗試合出場者以外の將校、下士官個人試合

△第二日（廿六日）

一、各部隊選手個人試合

二、部隊外者優勝試合

三、模範試合

四、試し切り

五、賞品授與式

餘りの暑さに

三半器官の衰失か "鹿君の迷子"現る

和泉町派出所の小父さん閉口

（あ）すふあるとはドロドロに溶けてゐる、木蔭を見つけて避けようにも葉イキレだ、最高溫度三二度余……どこへ行つても『暑い…暑い』の連發に國都市民がウダつてゐる最中、とんでもない事件が突發した—去る十六日の朝まだき午前四時頃の市內和泉町新京倉庫の露人夜警君が、和泉町巡査派出所に息を切らして飛び込み『倉庫のまはりにこんなものが落ちて居りました』と一匹の鹿君を引つぱつて來た、余りの暑さに納涼にでも出て歸り途を忘れた公園の坊やたちのお友達かも知れぬとお巡りさん早速公園事務所に電話をかけたが『當方の鹿ではありません』との返辭、とんだ拾得物に若しものことがあつては大變とこの暑いのに

（お）巡りさん御苦勞にも汗をふき〳〵方々に心當りを探して迷ひ子の鹿の養ひ親を尋ね廻つてゐたが一向に判らず夕暮れになつても飼主が現はれず派出所の前に野繫ぎする譯にもゆくまいと思案に暮れてゐたところ當日午後七時もすぎて市民が精靈流しに公園へ〳〵と出始めたころ錦町四丁目北原部隊の栗原中尉宅では家庭に飼つてゐた鹿君が小屋を拔け出てかへらぬので派出所に屆け出連れかへされたが迷子の鹿にもて餘してゐたお巡りさんも飼主が現はれてほつと一息

水銀は騰る

あすから土用の入り

國都の晝は正に炎熱地獄

國都の夏で最も暖いとされてゐる七月も上旬までは降雨が多かつたせいか平均溫度より幾分低い位であつたが十日過ぎから日一日暑氣が加はり十七日には遂に三十二度七（攝氏九〇度八）といふ前年の暑氣を突破する本格的酷暑が訪れ市民を苦しめたが十八日は西風が吹き幾分凌ぎ易くなつたがそれでも最高三十一度七（攝氏八九度）といふ酷暑であつたこの向だと一寸降雨もなさそうだし廿日は土用入りといふからまだ〳〵こうした酷暑は當分續くものと見られてゐる

愈よ明晚 光柳會初日

若柳流の舞踊の家元若柳吉藏師は新京に於ける同流の光柳會のため愛弟子若柳吉章郞氏その他を率ゐて來京十九、二十日の兩夜公會堂で公演することは既報の通り、番組は子寶三番叟、吾妻八景、都鳥、初戀千種の濡事、風流陣、後の月酒宴の島合や新舞踊數番若柳吉蘭こと曙の竹千代、花柳壽美太郞こと曙の錦花の兩姐さんを始め曙、千鳥、桃園のきれいどころの出演、尙初日におどけ俄煮珠取、二日目越後獅子に吉章郞師初日に浦島、二日目に深山櫻及兼樹振を吉藏師が觀せるといふので前人氣が頗る良好であるから大賑ひを呈するであらう

不戰二名を殘して 新京軍優勝す

―對法政大學柔道試合―

鮮滿武者修業の法政大學柔道部を迎へてオール新京軍の柔道試合は新京武道會主催のもとに十八日午後三時半から新京商業學校講堂で行はれた、定刻一同入場、日滿兩國旗に敬禮の後高山社會主事開會の辭を述べて國歌合唱、新京武道會副會長植田市公署總務處長および法政代表の挨拶があつていよ〳〵試合に入つたが先づ吉田（新）對竹內（法）の勝頭戰は弱冠吉田の美事なる背負投げよく定つて先づ竹內を屠り勝利への機先を制し試合は終始新京軍の有勢裡に進行、法政軍の雄岡も空しく藤田（大將）、長谷川（副將）を殘して新京軍決勝した、閉戰四時五十分、試合終了後植田會長の閉會の辭あつて二階控室に兩軍相會し懇談會があつた、なほ法政軍は十九日市內見學の後同夜十一時發列車で大連に赴く豫定

試合成績次の通り ○審判竹村六段、會田七段

新京　法政

先峰 ○吉田（初）（背負投げ）竹內（初）

吉田（初）（引分け）新井（二）

河井（二）（引分け）竹居（二）

○岸本（二）（拂ひ卷き）本橋（二）

岸本（二）（引分け）堀（二）

丸岡（二）（引分け）伊藤（二）

○田中（二）（左大外刈り）森（二）

田中（二）（締め業）○久良知（二）

○渡邊（二）（跳ね腰）久良知（二）

○渡邊（二）（同）橫山（三）

渡邊（二）（送り襟締め）○北川（三）

平岡（二）（背負投げ）○北川（三）

原田平（三）（引分け）北川（三）

鵜生川（三）（小外刈り）○三井（三）

○齋藤（三）（大腰）三井（三）

齋藤（三）（引分け）大西（四）

內村（三）（引分け）有村（四）

▲不戰

（副將）長谷川四段（大將）藤田四段

山守參事官一周忌 廿三日現地で執行

奈曼旗參事官山守榮治氏が兇暴なる匪賊のため殉職してから早くも一年を經過し、來る廿三日には現地に於て盛大な一周忌が營まれることゝなり蒙政部山口人事科長は十九日右參列の爲新京發現地に向ふ尙過般夫人同伴山守氏の鄕里金澤市大野町にある遺族を慰問し墓前に參拜した長岡前總務廳長から次の歌を蒙政部大臣に送つて來たので、長岡氏の熱情に感激した齊大臣は山口科長をしてこれを靈前に供へしめることゝなつた

山守參事官の墓に參りて

奧津城に　眠る我友安かれと　加賀路の若木　今靑葉せり

兵役施行規則 改正要綱

八月一日より實施

【東京國通】十八日官報を以て公布された陸軍省令第十七號兵役施行規則中の改正要綱は左の通りで八月一日より實施される

一、歸休兵、豫備兵、後備兵又は第一補充兵にして旅行するものは家事擔當者を本籍地の市町村長に屆け置く事が必要である

一、沖繩聯隊區司令部に貢醫と看護兵を置く

一、現役兵補充の爲め內地以外（朝鮮、臺灣、滿洲、支那）の部隊への入營者も集合地に於て體格檢査を受ける事が出來る

一、支那駐屯軍及び朝鮮軍の直轄部隊は直接入營とする

對早大戰 陸上軍豫選會

對早大陸上競技新京豫選會は十九日午後三時から西公園競技場で開催されるが、當日の豫選種目は次の通りである

千五百米、砲丸、百米、槍投、四百米、棒高跳、三段跳、五千米、圓盤、高障碍走巾跳（以上競技順）

簡易小賣市場 開場式擧行

新京特別市永春路の簡易小賣市場開場式は明二十日午前十時より同市場內に於て擧行さるることになつた

東京大相撲二日目 和歌山に榮冠

炎天も物かは角狂連で滿員

東京大相撲第二日は晴天に惠まれて相變らずの大盛況振り前日同樣割角力に織込まれた飛附九人拔や初切、番外相撲の好取組盛澤山なプログラムに場內を沸かせながら、此の日の幕內力士及び橫綱男女川の土俵入りは七時二十分堂々と行はれつゞいて幕內個人決勝第一回戰に移つたが、晴れの優勝戰は和歌島よく强敵新海を外かけで屠り新京憲兵隊長盃を獲得した、かくして最後の呼びもの男女川對綾昇は男女川堂々橫綱の貫錄を見せ難なく寄切つて勝つ、打ち出し午後八時四十分、當日の成績次の通り（上は勝者）

▲第一回戰

九州山（寄切り）出羽花

笠置山（上手投げ）楯甲

新海（掛投げ）大潮

射水川（下手投げ）五ッ島

兩國（うつちやり）大邱山

筑波嶺（つり出し）駒ノ里

出羽湊（下手投げ）能代潟

和歌島（寄り切り）太刀若

▲第二回戰

九州山（三所攻め）笠置山

新海（寄切り）射水川

兩國（打つちやり）筑波嶺

和歌島（下手投げ）出羽湊

▲准決勝戰

新海（下手投げ）九州山 立上るや右四つ九州內掛に行つたが極らず新强引に吊らんとしたが九州內掛に防ぎ下手投を打てば新外かけに防ぎ大相撲の後新腰を下して寄り進み吊らんとすれば九州再三內かけに防ぐを新得たりと下手投で勝つ流石に老練な取口である

和歌島（上手投げ）兩國 立上るや左四つ和歌上手を引き兩國左を差す和歌の引つた大きな上手投に兩國遂に倒る

▲優勝戰

和歌島（外かけ）新海 立上るや新素早く二本差しとなる和歌左に上手を引き機を見兩褌を引く新强引に吊らんとするを外がけにもたれ込んで勝

決勝の外取組

男女川（寄り切り）綾昇

千秋樂取組

尙三日目取組幕內個人決勝は次の通りである

◇第一回戰

楯甲　大邱山

和歌島　駒ノ里

兩國　綾若

出羽花　出羽湊

九州山　能代潟

新海　笠置山

太刀若　五ッ島

筑波嶺　射水川

▲優勝戰

綾昇　和歌島

三日の優勝者　大潮

▲決勝外取組

男女川　優勝者

秋季第一次競馬 第一日成績

▲第一競馬（二、二〇〇米、五頭）1常陸（三分七秒四）2吉功3舞姬、配當單九圓二〇、複1七圓五〇2九圓六〇、ガラ1六一圓九〇2一五圓四〇等外六圓四〇

▲第二競馬（二、二〇〇米、八頭）1新州（三分二秒三）2開進3第四天峰、配當—單一三圓、複1五圓2五圓3五圓六〇、ガラ1一四三圓三〇2四〇圓九〇3二〇圓四〇等外一〇圓二〇

▲第三競馬（二、〇〇〇米、一三頭）1英俊（二分四五秒三）2開勝3星光、配當—單一九圓七〇、複1八圓七〇2六圓八〇3一〇圓七〇、ガラ1二一五圓2六一圓四〇3三〇圓七〇等外七圓六〇

▲第四競馬（二、二〇〇米、四頭）1信貴（三分七分二）2三峰3賽玉、配當七圓六〇、ガラ1一四五圓九〇等外一二圓一〇

▲第五競馬（二、〇〇〇米、八頭）1普飛雲（二分三七秒三）2靖邦3金翔、配當—單七圓一〇、複1五圓五〇2七圓三〇3九圓三〇、ガラ1三五三圓2一〇〇圓八〇3五〇圓四〇等外二五圓二〇

▲第六競馬（一、八〇〇米、十二頭）1惠長（二分三五秒）2東洋亞細亞3公山配當、單十五圓八〇、複1七圓〇〇2五圓六〇3一八六圓六〇、ガラ1五一九圓六〇2四八圓四〇3七四圓二〇、等外二〇圓六〇

▲第七競馬（二、二〇〇米、七頭）1旭正（二分四九秒一）2奉天青雲3金飛黃、配當單五圓〇〇、複1五圓一〇2七圓七〇、ガラ1三三二圓八〇2八三圓二〇、等外二〇圓八〇

▲第八競馬（二、〇〇〇米、七頭）1飯弓（二分四四秒）2風光3玄武、配當單七圓五〇複1四圓九〇2五圓二〇、ガラ1三四八圓一〇2八七圓〇〇、等外二一圓七〇

▲第九競馬（二、〇〇〇米、六頭）1逸（二分五一秒）2白雉3大江戸、ガラ1三四三圓〇〇2八五圓七〇、等外二六圓八〇

▲第十競馬（二、〇〇〇米、十頭）1金勇（二分三五秒四）2若竹3英貫、配當單三一圓〇〇、複1九圓一〇2一一圓八〇3一一圓九〇、ガラ1六九二圓六〇2一九七圓八〇3九八圓九〇、等外三五圓二〇

妖魔往來

(上段)(上演)　桃川燕一二演　内山鉦太郎畫

二

師匠の居ない時には此人が一同へ教へる、腕前も免許皆傳、勿論代稽古をするのだから其位腕のあるのはいふまでもありません。

この人年が漸く二十歳で剣るの好男子、二十歳にして師範代といふのは異數の腕前でございます。一同を見廻して座につきました

『これは各々方、何のお催しでござるな』

『ヤツ御師範代、實は是々斯樣で、茶臼ヶ丘へ膽力を練りに參らうといふのでござる』

『イヤそれは結構なお催しだな。泰平の世の中だといつて武藝は案ずべきものでない、武藝がすたらぬものとすれば、それに伴なふものは膽力と勇氣だ、お心掛けは誠に頼母しい、して今晩から始めらるれるか』

『左樣で、今晩は皮切りに致さうと存じたが、物を掘ださせるのでござるから始め埋めておかなくてはならぬ、其埋めに參るもの人選中でござる』

『ハヽア折角のお催しだから拙者も一ッ手傳つて進ぜやう。八幡山の近所に何か埋めるのでござるな、何を埋める積りだかしらんが拙者が皮切りに埋めて來て進ぜる……』

『ヘヽエ御師範代お埋めにお出で下さいますか』

『如何にも參る、其の埋める品をださつしやい』

『それは忝ない事で、然らば是をお願ひ致します』

『ホヽウ是を埋めるのだな』

見ると大きな丼鉢だ

『お恥しうございませうが、餘り小さなものでは探しだすのに容易でありません、それ故そんなものを埋めて置かうと存じましたので』

『あゝ宜しい、それでは是を一つもつて下さい』

『畏まりました』

居合はせた内弟子が皆をもつてくる、大丼を風呂敷に包む、第一番の森川金吾といふ人少し臆病な

『エ、御師範代』

『あゝ金吾殿か、承はればそこ許が第一番の功名をなさるとの事だ、成たけ分り好いやうなところへ埋めて參るからな』

『如何でございませう、手前をお供におつれ下さる儀は…… 御師範代がそれを化燈籠の近所へお埋め遊ばす、すると手前が直に掘出して參る、左樣致せば途中が物騒でなくて都合がよいが』

『アハヽヽそれはいかんな、勇氣膽力を練るといふことが出來んな女になり、昔化燈籠が化けてニューッと大きな女になり、鬼火があたりに散らばつて燃えたといふが……』

『え、御師範代もう澤山でございます、それは仰しやらずに下さい』

『イヤ只今は左樣な事は決してないが、只夜中になれば人が上らない、増して鼻を摘まれても分らぬやうな暗夜だからな』

『それを考へると物すごうございます、何うか御師範代御一緒におつれなすつて……』

『左樣な事は皆様御承知あるものでない、まあ〱恐いすごいとおもはず精神を丹田に落つけて膽力を練るの工夫が第一でござる、それでは拙者一寸行つて參る』

寛永の昔はまだ元龜天正の遺風がある、師範代でもしやうといふ宇都宮八郎 丼鉢を背負、鉢を肩にして丁度夜の亥の刻ごろ、飄然として小野光五郎先生の道場を立出で、茶臼ヶ丘にのぼつて參りました。

折惡しく雨もよひ、星の影は一つも見えず、あたりは森閑として鼻の明く許たかく、鬼氣人に迫るの心地がいたします。

科學の凱歌

生殖腺ホルモンと老衰との關係

最も合理的な内分泌促進法は

(老)衰現象がどうして起るかと言ふことはかなり難しい問題ですが、現代の科學では老衰とは組織の退行性變化を意味するものであり、組織の退行性變化の主原因はホルモンの減退にあると結論されてゐます。特に實際問題として老衰を痛感せしめるものは生殖腺ホルモンの減退であります。この生殖腺ホルモンには男女の別がありますが、いづれも生理的機能を調節する役目を持つてゐるだけに、その減退は著しく體精力に影響する譯であります

(ま)づ男性ホルモンから述べて見ますと、このホルモンが減退しますと、第一に現はれるのが全身の倦怠感、性慾、精力の衰退、皮膚の退化弛緩等の老衰徴候であります。

次に記憶力や思考力が衰へ、根氣が缺乏し、頭が重く、視力も減退して、人生に對する希望を失ひ、知らぬ間に老人臭くなるのが常であります。

女性ホルモンの減退は月經の異常閉止、生殖力の衰微、四肢の冷感、容色の著しき退化、頭痛眩暈、不眠、ヒステリー等を起し、所謂卵巣缺落症狀を呈して、女性の美と若さは根本的に奪はれて仕舞ひます。

(斯)く〱生殖腺ホルモンと老衰との關係は極めて密接で、人體が老衰をするのは年をとるからでなく、ホルモンが減退するからであると言つたホルモン學者の説は充分に首肯し得るのであります。從つて老衰を防止し、進んで旺盛なる精力を保持するには何よりも生殖腺ホルモンの分泌を昂める必要があります。

たとへば最近各方面で話題になつてゐるホルモン注射の如きも、それが確かな品であれば、然し、かなり高價であり、且連續的に注射をする必要があります

(と)ころが最近ではヴイタミンを豐富に攝ると體内諸臟器の活動が旺んになり、ホルモン分泌も自然に増進されることが判り、注射に代る簡易なホルモン促進法として注目されて參りました。たとへばこの種のヴイタミン劑として最も優秀なものと認められて居る理研ヴイタミンの服用などはこの目的の上に極めて好結果を齎らすことと思はれます。

理研ヴイタミンはヴイタミンA・Dの含有量頗る豐富であつて殊にヴイタミンAの如きは一球約七七〇〇A國際單位と言ふ市販VA劑中隨一の優秀な力價を有し、肝油劑の樣に連用するも不快な副作用を認めません。ホルモン分泌促進法として一日數粒を常用すれば精力を増進し、老衰を防止して、潑剌たる健康感を體驗することが出來るでせう。

尚理研ヴイタミンはホルモン促進の外虚弱體質、虚弱兒童の强化、産前後、榮養不良等に最適の榮養素で、四十球、百球、五百球、千球入の四種、全國藥店百貨店藥品部にあり總代理店は東京市日本橋區本町玉置合名會社(振替東京七二番)です。

科學實際

母體に宿る胎兒がどんな理由で性別を決定されるかといふことは極めて興味ある謎であるが最近ホルモン科學の進歩から、此問題を解決する鍵が與へられた。例へば兎の實驗では姙娠中に卵巣ホルモンを注射して置くと雌ばかり産れる。赤山羊では甲狀腺を抽出して甲狀腺を萎縮狀態にして置くと雄を多く産むといふ。この實驗によつて直ちに人體を云々することは早計だが、胎兒の性別がホルモンとかなり密接な關係にあることは充分想像されると科學者は語つてゐる。

ホルモン分泌の減退は女性美の致命傷!

悲しき美の凋落はかくして來る

女性に少女期から結婚適齡期に達すると著るしく變化を現はして來ます。例へば筋肉はしなやかな彈力を持ち、肢體は豐艶な曲線を描き、乳房は隆起し、羞恥の感情は微妙になつて、所謂女性特有の美と魅力を現はして來るのです。之を醫學上第二次性徴と稱へて居ります。即ち女性ホルモンの分泌が旺盛になり、その作用によつて斯樣に生殖腺ホルモンは女性の美と健康と魅力の母胎とも言ふべきものですが、このホルモン分泌は種々の原因から減退を招き易いもので、三十から四十歳前後に早くも衰徴の徴候を現はしてゐる人も少くありません。

では女性ホルモンの減退はどんな肉體上の退化を見せるかと申しますと、まづ皮膚が乾燥して光澤を失ひ、皺、タルミ、シミ等が現はれ、脂肪の燃燒が不完全になつて、皮下に蓄積され、醜い肥り過ぎを招きます。亦體精力も次第に減退して、姙娠率が低下し、毛髮、眼球等も輝きを失つて來ます。

つまり女性美は根本的に失はれて、老衰の徴候顯然たるものが看取されるのであります。

肉體的にも精神的にも顯著な影響が見られるのであります。

◇　◇

其處でホルモンの補給といふことが考へられて居りますが、局所的なホルモンの補給よりも、綜合的に内分泌器官の機能を昂めるヴイタミンAやDの如きものを攝る方が、より合理的であるとの説が昂まつて參りました。

勿論ヴイタミンAやDはホルモン劑ではありません。然しこれらのヴイタミンはホルモン器官の組織に榮養を與へて生活力を旺んにしますから、間接的ではあるが、寧ろより合理的にホルモン分泌を促進することが出來るのであります。ヴイタミンA及びDの攝取方法としては理化學研究所から發賣されてゐる婦人用理研ヴイタミンが、最も適當であります。ヴイタミンの含有量が小粒で服み易く、肝油のやうな副作用や害成分が決して含まれてゐないからです。一婦人用理研ヴイタミンは五十球入壹圓卅錢、百球入貳圓五拾錢で各地藥店百貨店藥品部にあり品切の節は東京市日本橋區本町玉置合名會社(振替東京七二番)へ御便宜な方法で御注文あれ。

ホルモンの生命　尿中から抽出てきる譯

體内のホルモン器官で產出された各種のホルモンはどんな運命を辿るかといふとまづ血液に溶じて、全身を循環すると同時に各々その與へられた生理的機能を果し、それが終ると多くは消耗され破壞されて無力となるのが常である。

只その一少部分は殘存して尿中に排泄される。例へば男子の尿中には睾丸ホルモン、また女性殊に姙娠中の女性の尿中には卵巣ホルモン、腦下垂體前葉ホルモン、胎盤ホルモンなどが含有されてゐる。

從つて現今では壯年の男子の多く生活する兵營や中學校の小便から男性ホルモンを抽出し、姙婦の收容されてゐる產院の小便とか、牧場の牛の小便まで女性ホルモン劑の原料として採用されてゐる。但しこれが抽出には複雜且至難なる科學的操作を必要とするので、所謂坊間のホルモン劑など一概に信用は出來ない譯である。亦斯樣にホルモンの生命には限りがあるので、注射等も連續的にやらねばならない。その點理研ヴイタミンの如き自然促進を齎らす榮養劑の方が、一般には好適である。